

# 事 業 報 告 書



## 目 次

---

### 【平成 30 年度事業報告書】

I 平成 30 年度 総括 ..... 1

### II 平成 30 年度事業報告

1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業	5
2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業	5
3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業	6
4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業	6
5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業	7
6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業	7
7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業	8
8 公益目的事業の推進に資する事業	9
9 会議（評議員会、理事会、監事會、表彰審査会、文化振興委員会、青少年育成委員会、コンサートホール・能楽堂企画運営委員会）	10

### III 平成 30 年度事業報告の附属明細書

1 文化事業課	13
2 市民文化会館（市民ギャラリーを含む）	18
3 視聴覚ライブラリー	22
4 コンサートホール・能楽堂	24
5 歌舞伎伝承館	29
6 青少年センター	30
7 総合野外センター	34
8 産業文化センター（とよた科学体験館、喜楽亭を含む）	38
9 交流館（体育施設等を含む）	42
10 とよたシニアアカデミー	51
11 教職員会館	53

## I 平成30年度 総括

当財団は公益財団法人として、平成29年度から令和3年度までの5年間を計画期間とする「第2次公益経営戦略ビジョン」(以下「戦略ビジョン」という。)を策定し、創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的として、市民満足度100%を目指し、豊田市における文化及び芸術の振興、青少年の健全な育成の推進及び生涯学習活動の推進に関する3つの分野の事業を連携して展開しています。

戦略ビジョンの重点施策として、文化芸術の分野では、「文化芸術にふれる機会の提供」、「次世代を担う子どもたちの豊かな感性の育成」、「市民の文化活動や交流を推進」、「文化芸術による地域創生の推進」を掲げ、市民文化会館やコンサートホールなどの文化施設を活用した質の高い事業や、農村舞台・歌舞伎伝承館などの地域資源を活用した事業など、多彩な事業を展開しました。

青少年育成の分野では、「青少年の自主性・主体性の育成」、「青少年の社会活動の推進」、「多様な野外活動の推進」、「科学・ものづくりの機会の充実」を掲げ、青少年センター、総合野外センター及び産業文化センター（とよた科学体験館）の立地を生かした様々な事業を展開しました。

生涯活躍の分野では、「学び・交流・活躍の支援」、「地域社会の担い手づくり」、「個性豊かな地域社会の実現」を掲げ、各地の交流館が地域の特性に合わせた市民活動を促進すると共に、市民活躍を支援するための機会や選択肢の充実と更なる活動にステップアップさせるための多様な事業を展開しました。

### 1 文化及び芸術の振興

(1) 文化事業課では、小中学校の授業に文化活動者を派遣する「アウトリーチ事業」や、「豊田市少年少女合唱団」「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営などにより、子どもたちの豊かな感性を育む事業を実施しました。

また、演劇の持つ力で創造力や表現力を培う「とよたこども創造劇場」や、新たに地域文化・舞台芸術分野の人材育成を目指し、全国的に珍しい演出家の育成にも取り組む「とよた演劇ファクトリー」を実施しました。

さらに、地域の文化資源である農村舞台を活用した「農村舞台アートプロジェクト2018」を開催すると共に、歌舞伎伝承館では、地元の歌舞伎保存会と連携し、ワークショップを中心とした事業など、郷土の誇りと愛着を育み、地域の魅力を発信する事業を実施しました。

(2) 市民文化会館では、自主企画を充実させ、「平原綾香コンサート」、「ORANGE RANGEコンサート」など、新規顧客開拓につながる鑑賞公演を開催しました。

また、多様なジャンルへの取組として、渡辺貞夫オーケストラによる「NAGOYA JAZZ WEEK 2018 in TOYOTA」、伝統芸能に親しむ機会として「とよた寄席」、演劇文化の醸成と裾野拡大を図るために「劇団あおきりみかん豊田公演」を実施しました。

(3) コンサートホール・能楽堂では、開館20周年を記念し、年間を通じて特別企画による事業を展開しました。

コンサートホールでは、「NHK交響楽団豊田公演」、「サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団」による超一流のオーケストラ公演を始め、ジャズ界の巨匠「チック・コリア ピアノ・リサイタル」、オペラと狂言のコラボレーション「狂言風オペラ2019モーツアルト『フィガロの結婚』」など、ホールの特性を生かした、質が高く親しみやすいコンサートを開催しました。

能楽堂では、開館20周年を寿ぐ「翁」による特別公演を始め、日本・台湾の国際共同制作プロジェクトによる新作劇を上演する「崑劇」、東西の人気落語家による「寄席への招待」など、個性ある魅力的な公演を開催しました。

また、招聘アーティストや能楽師を小中学校などに派遣する「アウトリーチ事業」や、60分ワンコイン・コンサート「かーるくラシック」など、幅広い年代の市民が気軽に音楽や芸能を楽しめる機会を提供しました。

## 2 青少年の健全な育成の推進

(1) 青少年センターでは、「学生とハタラクをつなぐプロジェクト」、「学生によるまちづくり提案支援事業」、「高校・大学連携事業」など、若者を取り巻く環境の変化に対応した事業に取り組み、まちづくり提案やボランティア活動など、社会活動の機会を提供すると共に、学校や学生との連携強化に努め、青少年課題である未婚・晩婚化や教育格差解消に対応した事業を実施しました。

(2) 総合野外センターでは、「小中学校等野外活動体験の直接指導」、「六所であそぼう」、「山の子里山学級」などの野外活動を通して、子どもたちの豊かな心と社会性を育みました。

また、「サバイバル防災キャンプ」、「親子自然体験塾」などの親子ふれあい体験活動を通して、家族の絆を深めるとともに、家族間の交流を図りました。

さらに、小・中学校及び青少年団体の指導者を対象に「指導者研修会」や、大学生が企画から運営まで携わる「キッズキャンプ」を実施し、指導者の育成に努めました。

(3) 産業文化センター（とよた科学体験館）では、豊田市ジュニアオーケストラや豊田市少年少女合唱団と連携して、プラネタリウムの舞台に立つ青少年と鑑賞者が独特の演出空間の中で一体感を感じてもらえるような「星空散歩ライブ」コンサートや「ママとキッズのはじめてのプラネタリウム」などを開催しました。

また、サイエンス事業では、各地のこども園に出前する「サイエンスショー」、小学生対象の「サイエンスクラブ」、中学・高校生対象の「サイエンススクール」などの充実を図ると共に、青少年センターと連携し、新たに大学生を対象にした「大学生科学コミュニケーション事業」を開催し、大学生の社会参加と健全育成につなげました。

## 3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

(1) 交流館は、豊田市まちづくり基本条例に掲げる「共働によるまちづくり」を推進し、自立した地域社会を実現するために、市民活動を促進し市民活躍を支援する、地域の「学びの場、交流の場、活動の場」としての役割の実現と、多様な主体による公益的な活動を発展させていくためのコーディネート等支援機能の強化を図っています。

また、平成30年度より、利用ルールの規制緩和や地域の特性や実情に応じて、交流館

ごとに独自の利用ルールを設定できるようになりました。

このため、交流館が核となり、各地域のコミュニティ会議、各種団体、学校、企業等と連携して、地域の人材とニーズを結びつけ、幅広い世代による地域活動のネットワークを広げる活動に取り組んでいます。

(2) 各交流館では、利用ルールを緩和したり、従来の交流館事業を市民活動の支援にシフトして、地域の学びや交流の機会のさらなる創出に努めることにより、多様な主体による様々な事業を展開しました。

- ・逢妻交流館の「逢妻ママフェスタ」では、イベント出店において料金徴収を可能としたことにより、新たなママ講師が多数出店すると共に、若い母親世代を呼び込むことができ、地元企業との連携やママたちの関係づくりを図ることもできました。
- ・稻武交流館の「山コン i n i n a b u」では、地域課題への取組として、独身在住者との縁結びイベントを開催し、人口減少の歯止めと活力ある地域づくりを図りました。
- ・浄水交流館の「ドクター直伝！カッコいいシニアは50代で決まる」では、豊田厚生病院の医師等を講師として、働き盛りの中高年の生活習慣を見直す講座を開催しました。
- ・豊南交流館の「今から始めよう『終活』」では、トヨタ生活協同組合と共に、終活や家族葬、相続対策や公正証書遺言を学ぶ講座を開催しました。
- ・若林交流館の「技伝授 木工教室・楽しい日本酒講座・味噌パワーで元気アップ」では、勤労者世帯を対象に地域の魅力を再発見する夜間講座を開催しました。

(3) 平成30年度より、市民活躍支援課（とよた市民活動センター）から「とよたシニアアカデミー」の業務委託を受けることとなったため、当財団が永年の交流館運営で培った生涯学習事業運営の経験や知識を生かし、高齢者の学びや生きがいづくりと社会参加を支援する事業を実施しました。

#### 4 安全、安心を第一とした施設管理能力の維持・向上

- (1) 公共施設の管理運営を任せられた指定管理者として、全職員が利用者の安全、安心の確保を第一として、日常点検や定期巡回等を実施し、日々の改善と早期の異常発見により安全管理に努めました。
- (2) 市民の財産である公共施設を大切に守り運営するために、細かな修繕の積み重ね、施設の延命を考えた長期修繕計画の作成、長年の管理運営実績等から得られたノウハウを次世代の財団職員に継承し、施設管理能力を維持・向上させるとともに、豊田市に対して適宜的確な具申を行いました。

#### 5 自律した財団経営の推進

- (1) 賛助会員の継続や新規加入による支援者の拡大を目指した取組により、195の団体又は個人から賛助会員に加入していただきました。
- (2) 自己財源の獲得の取組として、市民文化会館や交流館など35施設に設置した飲料水の自動販売機の収益を財源とし、文化の振興や青少年育成に関する公益目的事業（自主事業）を実施しました。また、広告掲載を文化情報誌「カレント」6件、ホームページ8件で実施しました。

## 6 平成30年度 豊田市文化振興財団 事業・施設利用実績集計

施設名	事業実績		施設利用実績	
	件数	参加者数	件数	利用者数
文化事業課	43	31,510	-	-
市民文化会館	13	23,335	2,480	339,105
市民ギャラリー	文化事業課と連携		299	19,199
視聴覚ライブラリー	12	5,460	3,577	100,929
コンサートホール・能楽堂	42	30,819	716	86,139
歌舞伎伝承館	11	1,926	128	18,216
青少年センター	21	46,399	8,475	102,763
総合野外センター	16	12,341	792	68,864
産業文化センター	34	124,023	6,721	479,382
内 とよた科学体験館	31	122,855	1,139	232,527
内 産業文化センター	1	650	5,404	236,965
内 喜楽亭	2	518	178	9,890
とよたシニアアカデミー	4	3,992	-	-
教職員会館	-	-	2,496	57,802
<b>事務所 計</b>	<b>196</b>	<b>279,805</b>	<b>25,684</b>	<b>1,272,399</b>

交流館	290	50,533	76,994	2,458,375
交流館祭・ふれあいまつり	28	149,610	-	-
体育施設等	-	-	9,383	177,934
<b>交流館 計</b>	<b>318</b>	<b>200,143</b>	<b>86,377</b>	<b>2,636,309</b>

<b>合 計</b>	<b>514</b>	<b>479,948</b>	<b>112,061</b>	<b>3,908,708</b>
------------	------------	----------------	----------------	------------------

## II 平成30年度事業報告

### 1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業 (定款第4条第1号事業)

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造と発信、普及を図るための事業を実施しました。

#### (1) 文化・芸術に触れる機会を提供する事業

##### 事業数 63事業

農村舞台アートプロジェクト2018（文化事業課、市民文化会館）

とよたこども創造劇場（文化事業課）

こどもによる日本の伝統芸能（文化事業課）

平原綾香コンサート、ORANGE RANGEコンサート（市民文化会館）

サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団（コンサートホール・能楽堂）

能・狂言 特別公演（コンサートホール・能楽堂）他

### 2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業 (定款第4条第2号事業)

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施しました。

#### (1) 文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

##### 事業数 16事業

第59期将棋王位戦（文化事業課）

舞台芸術人材育成事業 とよた演劇ファクトリー（文化事業課、市民文化会館）

「みんなで歌おう懐かしい歌を スペシャル」（コンサートホール・能楽堂）

能狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）他

#### (2) 文化・芸術の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業

##### 事業数 5事業

文化活動者派遣事業（文化事業課、市民文化会館）

こども茶華道教室（文化事業課）

パイプオルガンを楽しむための講座（コンサートホール・能楽堂）他

### (3) 文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業

#### 事業数 3事業

第57回全日本かるた選手権大会（文化事業課）

第14回とよたふれあい将棋フェスティバル（文化事業課）

第39回とよた囲碁まつり（文化事業課）

## 3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業（定款第4条第3号事業）

地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体を表彰しました。また、コンクールを実施して個々の文化活動の促進を図り、さまざまな文化団体等への助成を行うことによって団体の活動の活性化を図りました。

### (1) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業

#### 事業数 1事業

平成30年度豊田市文化振興財団大会（文化事業課）

### (2) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するためコンクールを行う事業

#### 事業数 4事業

市民短歌会・市民俳句会秋季大会・とよた連句まつり他（文化事業課）

### (3) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業

#### 事業数 2事業

市民文化活動助成事業、イルミネーションストーリーとよた（文化事業課）

## 4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業（定款第4条第4号事業）

地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供することにより、地域文化の保存、伝承及び普及を図りました。

### (1) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための調査及び資料収集を行う事業

#### 事業数 1事業

とよた定点観測（視聴覚ライブラリー）

### (2) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行う事業

#### 事業数 4事業

文化情報誌「カレント」発行（文化事業課）

C A T V文化情報番組制作「豊田文化アワー」（文化事業課）

らいぶらりーたより発行（視聴覚ライブラリー）他

## **5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業 (定款第4条第5号事業)**

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化するなか、青少年の健全な育成を図るためにには、家庭、学校、地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、様々な体験活動を実施し、併せて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供しました。

### **(1) 青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業**

#### **事業数 61事業**

学生とハタラクをつなぐプロジェクト（青少年センター）

高校生ボランティアスクール（青少年センター）

小中学校等の野外活動における直接指導（総合野外センター）

山の子里山学級・六所のつどい・キッズキャンプ（総合野外センター）

サバイバル防災キャンプ・親子自然体験塾（総合野外センター）

アストロクラブ・親子天文教室・第5回小中学生天文クイズ大会

（産業文化センター）

サイエンスクラブ・サイエンススクール（産業文化センター）他

## **6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業**

### **(定款第4条第6号事業)**

青少年の健やかな成長を育むため、豊田市青少年音楽3団体、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し活動の活性化をサポートしました。

### **(1) 音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業**

#### **豊田市青少年音楽活動実施事業**

#### **事業数 3事業**

演奏活動を通して青少年の豊かな情操を養うとともに、定期演奏会、イベント出演などを通じて社会参加を果たすことで、地域の青少年の音楽活動の中心となり、音楽文化の向上に貢献しました。

豊田市少年少女合唱団（文化事業課）

豊田市ジュニアマーチングバンド（文化事業課）

豊田市ジュニアオーケストラ（コンサートホール・能楽堂）

## (2) 青少年団体の育成支援を行う事業

### 事業数 3事業

レクリエーション団体指導者派遣事業（青少年センター）

豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）

キャンプインストラクター養成講習会（総合野外センター）

## 7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業（定款第4条第7号事業）

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題（健康、環境、子育て、地域課題等）に対応した講座・セミナーを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供しました。

### (1) 市民に生涯学習の機会を提供する事業

#### ア 家庭教育講座、子ども・高齢者向け講座、環境・防災・防犯講座、ボランティア養成講座等（交流館）

##### 事業数 290事業

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供しました。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮し合う場を提供しました。

特に地域住民の交流機会をコーディネートし、さらに地域の特徴を生かしながら、地域の人材をつなげ、市民同士の成長を促進し、地域活動の輪を育てる取組や新たな利用者の開拓をめざした取組を進めました。

これまで交流館を利用していなかった企業等の事業者や市民団体を含め、多様な主体による新しい事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出するとともに各館交流館の特色や重点的に取り組んでいる事業が明確になるよう、メリハリのある事業展開を行いました。

また、事業企画の段階から市民の参画を取り入れ、事業に市民自身が能動的にかかわる機会を積極的に作りました。

### イ とよたシニアアカデミー

#### 事業数 4事業

シニア世代が1年間の集団学習や活動を通じて、仲間づくり、健康づくり、知識・技能の習得に努める一般講座、2～3か月で専門的な知識を学ぶ専門講座や初めての方向けのはじめの一歩講座などセカンドライフを「いきいき」と暮らすためのきっかけづくりの場と機会を提供しました。

## **8 公益目的の推進に資する事業（定款第5条事業）**

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担いました。地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談、助言その他必要な支援を交流館が行いました。

### **(1) 地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業**

#### **ア 地区コミュニティ会議事務局（交流館）**

**事業数 28事業**

住民が主体となって住みよいまちづくりや地域課題解決を進める地区コミュニティ会議の事務局として、地区コミュニティ活動が継続的に行われるよう、地域会議や他の地区コミュニティ会議の取組の情報を伝えるなど、側面から活動を支えました。

地区コミュニティ活動をきっかけに、その後も地域の中で活動に関わる人材が増え、多様な主体が楽しみながら、まちづくりに関わる環境づくりに取り組みました。

### **(2) 指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業**

#### **ア 各指定管理施設の管理運営**

**施設数 53施設**

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弾力的な施設運営を推進しました。また、公の財産である公共施設を市民が安全・安心で快適にいつまでも利用できるよう、長期的視野に立った修繕計画や改修要望を豊田市に具申するとともに、きめ細かな施設運営を推進し、豊田市や市民の立場に立った、公平・公正な施設管理を推進しました。

### **(3) 飲料水の販売に関する事業**

#### **ア 自動販売機等による飲料水の販売**

**事業数 1事業**

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、青少年センター、視聴覚ライブラリー、教職員会館及び28の交流館において飲料水を販売し、利用者の利便性の向上とともに、その収益を公益目的事業推進のために役立てました。

## 9 会議

### (1) 評議員会

名 称	期日	会 場	内 容
6月定時 評議員会	6月 22 日	市民文化会館 会議室A	議案第1号 平成29年度公益財団法人豊田市文化振興財団決算について 議案第2号 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員及び役員の報酬等並びに費用に関する規則の一部を改正する規則について 議案第3号 公益財団法人豊田市文化振興財団理事の選任について 議案第4号 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選任について

### (2) 理事会

名 称	期日	会 場	内 容
5月定時 理事会	5月 23 日	市民文化会館 会議室A	議案第1号 平成29年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業報告及び決算について 議案第2号 平成30年6月定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について 議案第3号 公益財団法人豊田市文化振興財団給与規則の一部を改正する規則について 議案第4号 公益財団法人豊田市文化振興財団再任用職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第5号 公益財団法人豊田市文化振興財団個人情報保護規則の一部を改正する規則について 議案第6号 公益財団法人豊田市文化振興財団業務改善計画について
11月臨時 理事会	11月 15 日	市民文化会館 会議室A	議案第7号 平成30年度公益財団法人豊田市文化振興財団補正予算について 議案第8号 公益財団法人豊田市文化振興財団表彰規則の一部を改正する規則について
12月臨時 理事会	12月 25 日	決議の省略 の方法による	議案第9号 公益財団法人豊田市文化振興財団給与規則の一部を改正する規則について 議案第10号 公益財団法人豊田市文化振興財団再任用職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第11号 公益財団法人豊田市文化振興財団特定業務職員給与規則の一部を改正する規則について

3月定時 理事会	3月 20 日	市民文化会館 会議室 A	議案第 12 号 平成 30 年度公益財団法人豊田市文化振興財団補正予算について 議案第 13 号 平成 31 年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業計画、収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて 議案第 14 号 平成 31 年度公益財団法人豊田市文化振興財団表彰について 議案第 15 号 公益財団法人豊田市文化振興財団組織規則の一部を改正する規則について 議案第 16 号 公益財団法人豊田市文化振興財団事務処理規則の一部を改正する規則について 議案第 17 号 公益財団法人豊田市文化振興財団就業規則の一部を改正する規則について 議案第 18 号 公益財団法人豊田市文化振興財団特定業務職員就業規則の一部を改正する規則について 議案第 19 号 公益財団法人豊田市文化振興財団給与規則の一部を改正する規則について 議案第 20 号 公益財団法人豊田市文化振興財団再任用職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第 21 号 公益財団法人豊田市文化振興財団特定業務職員給与規則の一部を改正する規則について
-------------	---------	-----------------	---

### (3) 監事会

名 称	期 日	会 場	内 容
監事會	5月 16 日	市民文化会館 会議室 A	平成 29 年度業務及び会計監査について

### (4) 表彰審査会

名 称	期 日	会 場	内 容
表彰審査会	3月 6 日	市民文化会館 会議室 A	平成 31 年度文化表彰・青少年表彰・特別表彰の審査について

(5) 文化振興委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 文化振興委員会	5月11日		平成29年度事業報告について 平成30年度事業計画について 平成30年度モニタリング事業について ほか
第2回 文化振興委員会	9月19日	市民文化会館 会議室A	平成31年度事業計画について ほか
第3回 文化振興委員会	2月15日		平成30年度モニタリング事業の評価報告に ついて 平成31年度事業計画について ほか

(6) 青少年育成委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 青少年育成 委員会	6月16日		平成29年度事業報告について 平成30年度事業計画について 平成30年度モニタリング事業について ほか
第2回 青少年育成 委員会	9月22日	青少年センタ ー会議室 ほか	平成30年度モニタリング事業の評価報告に ついて 平成31年度事業計画について ほか
第3回 青少年育成 委員会	2月16日		平成30年度モニタリング事業の評価報告に ついて 平成31年度事業計画について 平成31年度モニタリング事業について ほか

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 企画運営委員会	7月17日		平成30年度基本方針について 平成31年度事業計画について ほか
第2回 企画運営委員会	9月21日	コンサート ホール・能楽 堂 多目的ル ーム	平成31年度事業計画について ほか
第3回 企画運営委員会	3月8日		平成30年度事業報告・総括について 平成31年度事業計画について ほか

### III 平成30年度事業報告の附属明細書

#### 1 文化事業課

文化・活動のコーディネーターとして、多様なニーズやライフスタイルを大切に受け止め、市民や文化団体、又はアーティストや各種団体などと連携と共ににより、子どもから高齢者まですべての世代が輝き、活躍するまち、また人や地域などが文化でつながるまちづくりの実現を目指し実践しました。

##### (1) 事業

「文化・芸術にふれる機会を提供する事業」、「次世代を担う子どもたちの豊かな感性を育成する事業」、「市民の文化活動や交流を推進する事業」、「文化・芸術による地域創生を推進する事業」の4つを重点施策とし文化事業を展開しました。

「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営と、学校への「文化活動者派遣事業」は、子どもたちの感性を育成する事業として発展継続し、人材育成と交流を目指す「演劇事業」では、目的の異なる3つの事業を体系的に展開しました。

##### (2) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

##### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事 業 区 分
西三文協連絡協議会 県文連総会	4月27日 5月24日	—	文化協会総会及び事業計画と報告を行った。西三文協連絡協議会は岡崎市、県総会は名古屋市にて実施した。	博物館等の展示 自主
【新規】 橋の下世界音楽祭 2018	6月1日 ～3日	—	世界や各方面で活躍している人々と異文化交流を図る音楽祭を開催するため、会場申請などの側面的支援を行った。	自主公演 自主
とよた演劇祭	8月11日 ～12日	延べ 290人	演劇アカデミー修了生を中心に市民が運営する演劇祭を開催した。	自主公演 自主
第18回とよた ストーリーテリング フェスティバル	9月1日 9月8日 9月9日	延べ 442人	語りや音楽などで民族の誇りや伝承文化を伝えるストーリーテラーによる移動公演を開催した。	自主公演 自主
西三文協美術展	9月13日 ～16日	出品者 17人	県文化協会連合会西三河部主催の美術展に財団加盟文化団体から作品を募集し出展した。高浜市にて開催した。	博物館等の展示 自主

農村舞台アート プロジェクト2018	9月16日 ～11月25日	延べ 3,392人	地域活性化を推進するため農村舞台を使いライブ又はアート展を開催した（市民文化会館と連携）。 ライブ会場 452人 アート会場 2,940人	博物館等 の展示	自主
県民茶会	10月14日	参加者 25人	県文化協会連合会主催の県民茶会に財団加盟団体が出益した。東三河部の豊川市にて開催した。	体験活動 等	自主
県文連芸能大会	10月28日	出演者 25人	県文化協会連合会西三河部主催の芸能大会に財団加盟文化団体が出演した。安城市にて開催した。	自主公演	自主
第29回 歳末チャリティー 作品展	11月30日 ～12月2日	延べ 529人	文化団体から提供された作品を廉価で販売し、その収益を豊田市社会福祉協議会へ寄附した。	博物館等 の展示	自主
市民音楽祭2018	12月7日 ～9日	延べ 1,277人	市民による参加型のジャンルを問わない音楽祭を開催した。	自主公演	自主
県文連美術展	1月30日 ～2月3日	出品者 5人	県文化協会連合会主催の美術展に財団加盟会員の作品を出展した。刈谷市にて開催した。	博物館等 の展示	自主
第43回お茶と花と 文化講演の集い (講演・お茶席・華展)	2月9日 ・10日	延べ 2,607人	伝統文化の普及を図るため豊田茶友会と豊田華道連盟との共催により講演会、茶会、花展を同時開催した（市民文化会館と連携）。 お茶席 912人 華展 1,409人 文化講演会 286人	博物館等 の展示	自主
市民ギャラリー展	5月18日 ～6月17日	延べ 1,030人	文化団体による作品展示を奨励し、ギャラリーの活性化を図るために作品展を開催した。	博物館等 の展示	共催
とよたこども創造劇場	稽古 5月～11月 公演 11月4日	延べ 1,642人 公演 557人	表現力を培う演劇により青少年の健全育成を図るとともに、子どもによる演劇公演を2回開催した。	自主公演	共催
【新規】 東京キャラバンin豊田	7月22日	550人	東京2020オリンピック・パラリンピックの文化プログラムを先導するリーディングプロジェクトとして、国内外の多彩なアーティストと市民が出合い、“文化混流”することで新しい表現が生まれることをコンセプトとした参加型パフォーマンスを豊田市内で開催した（豊田市との共催）。	自主公演	共催
子どもによる日本の 伝統芸能	8月2日	公演中止	熱中症予防対策のため公演を中止した。	自主公演	共催

第34回ジュニアブラスコンサート	11月3日	1,491人	小学校吹奏楽の演奏会を開催した。	自主公演	共催
吹奏楽フェスティバル 2018	11月4日	1,551人	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高校吹奏楽の演奏会を開催した。	自主公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
音楽練習場運営事業	通年	登録 7団体	音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行った。	講座、 セミナー、 育成 自主
第57回 全日本かるた選手権 大会	4月22日	151人	名人戦・選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会に発展した大会。全日本かるた協会と共に開催した。	競技会 自主
民謡を唄う会	5月23日 ～10月10日	延べ 195人	民謡の持つ明るさ、楽しさを知るために、楽しく分かりやすい講習会を開催した。	講座、 セミナー、 育成 自主
こども茶華道教室	6月9日 ～2月16日	参加者 192人	小・中学生を対象に茶道・華道の基本を学ぶ機会を提供した（全6回）。	講座、 セミナー、 育成 自主
文化活動者派遣事業 (アウトリーチ事業)	通年	延べ 75校 参加者 延べ 5,389人	市内小中学校等へ出向き、文化活動者によるワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供した（市民文化会館と連携）。	体験活動 等 共催
【新規】 とよた市民アート プロジェクト	通年	—	アートイベントを市民主導で作り上げることをきっかけにして、市民が積極的かつ継続的に文化芸術活動に関わることで、文化を創造し楽しむ風土を作るとともに、文化芸術を通じてまちづくりに参加する仕組みづくりと企画する側の人材育成を図った（豊田市との共催）。	講座、 セミナー、 育成 共催
【新規】 舞台芸術人材育成活 用・創造事業 とよた演劇ファクト リー	講座 5月～2月 公演 2月3日	延べ 1,339人 公演 299人	文化活動として舞台芸術の幅広い人材を育成するため、演出と役者の2コースを設定し、講座と公演を2回開催した（市民文化会館と連携）。	講座、 セミナー、 育成 共催
第50回市民民踊 講習会	6月2日	1,140人	地域や職域で開催する盆踊り大会のため新作等を取り入れた踊りの講習会を開催した。	講座、 セミナー、 育成 共催

第14回 とよたふれあい将棋 フェスティバル	6月30日	593人	子どもによる将棋対局や指導将棋など親子ふれあいの機会提供と将棋の普及を図る機会を提供した。	競技会	共催
【新規】 日本将棋連盟 「第59期将棋王位戦」	7月5日	200人	将棋7大タイトル戦の一つである「王位戦」の大盤解説会を実施した。	講座、 セミナー、 育成	共催
おいでんアート体験 フェア	9月30日	開催中止	台風接近にともない中止した。	体験活動 等	共催
秋季市民茶会	11月4日	695人	市民が気軽に茶の湯に親しむ茶会を開催した。	体験活動 等	共催
第39回 とよた囲碁まつり	3月17日	201人	クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を通じて市民の交流を図る機会を提供した。	競技会	共催

#### 【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分	
市民文化活動助成事業	通年	11事業	文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進した。	助成 (応募型)	自主
平成30年度 豊田市文化振興財団 大会(文化表彰)・交 流会	6月3日	250人	財団の基本方針を内外に示すとともに、地域の文化振興や青少年健全育成に業績を挙げた功労者を表彰した。	表彰、 コンクー ル	自主
市民俳句会秋季大会	11月3日	来場者 46人	公募による俳句大会を開催した(応募数163人)。	表彰、 コンクー ル	自主
市民短歌大会	11月3日	来場者 42人	公募による短歌大会を開催した(応募数137人)。	表彰、 コンクー ル	自主
とよた連句まつり	11月11日	51人	公募による連句大会を開催した。	表彰、 コンクー ル	自主
イルミネーションストーリー in とよた	11~1月	—	快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を諸団体とともに行った。	助成	自主
第30回とよた ビデオコンテスト	12月9日	表彰式 57人	全国公募のビデオコンテストを開催し、表彰及びビデオ入賞者作品の発表会を開催した(視聴覚ライブラリーと連携・応募数48件)。	表彰、 コンクー ル	自主

**【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分
C A T V文化情報番組制作「豊田文化アワー」	通年	年間 12 番組	地域文化を市民サイドから考える文化情報番組を制作、ひまわりネットワークで放映し情報の提供を行った。	調査、資料収集 自主
文化情報誌「カレント」発行	季刊	4季 3,000 部	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行った。	調査、資料収集 自主

**【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市少年少女合唱団運営	通年	延べ 2,373 人	定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を行った（団員数 130 人）。	体験活動等 受託
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアマーチングバンド運営	通年	延べ 2,867 人	定期演奏会、マーチング愛知県大会のほか、各種イベント出演などの活動を行った（団員数 90 人）。	体験活動等 受託
おいでんオープニング	7月28日	出演中止	熱中症予防対策のため予定していたマーチングバンドパレードを中心とした。	体験活動等 自主

**合計**

事業総合計	43事業	31,510 人	「農村舞台アートプロジェクト 2018」「第43回お茶と花と文化講演の集い」「文化活動者派遣事業」「舞台芸術人材育成活用・創造事業とよた演劇ファクトリー」は市民文化会館と重複掲載しています。
-------	------	----------	---

## 2 市民文化会館（市民ギャラリーを含む）

豊田市の文化・芸術の拠点施設として、創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現へ向けた取り組みを推進し、文化的賑わいの創出及び文化によるまちづくりの貢献に努めました。

また、市民が文化・芸術に触れる機会の提供、市民の主体的な文化・芸術活動の支援、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供に努力を重ねました。

### （1）事業

ホール施設の特色を活かして、音楽・演劇・芸能・講演などの優れた文化・芸術の鑑賞事業を開催することにより、あらゆる人が文化・芸術の良さを身近に感じる機会を提供しました。また、事業計画の基本方針を作成し、事業種別を体系的に分類して、「年齢、性別、経験有無、趣味等」に偏りなく多彩なジャンルの事業を実施しました。

平成30年度は、高い音楽性を備えた「平原綾香」、若者に人気の「ORANGE RANGE」、フォークシンガー「南こうせつ」、本格的なジャズの「渡辺貞夫」などの音楽コンサートや、家族で楽しめる「劇団四季ファミリーミュージカル」、幅広い知名度の嘶家による「とよた寄席」などの新規顧客開拓に繋がる事業を開催しました。

### （2）施設運営

市民の主体的な利用に関しては、公平公正な運営基準の下、市民目線の心のこもったおもてなし対応に心がけて、利用者のご意見・ご要望の把握に努め、より親しまれる施設となるよう柔軟な対応に努めました。

また、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供においては、職員の意識・能力・専門性を高め、日常的な設備点検により、異常な兆候の早期発見、早期処置に努め、危機管理の更なる強化に取り組みました。

### （3）事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
南こうせつコンサート	5月 20日	1,231 人	フォーク界を代表するシンガーソングライター南こうせつの素敵な歌とおしゃべりで綴る、懐かしのヒット曲満載のコンサートを開催した。	主催公演 自主
平原綾香コンサート	7月 21日	1,601 人	代表曲「ジュピター」をはじめとした壮大なバラードを中心に歌い上げる女性シンガーソングライター平原綾香のコンサートを開催した。	主催公演 自主

劇団四季 ファミリーミュージカル	7月31日	1,515人	“仲間の大切さ”や“生命の尊さ” “勇気を持つ心”など、作品に込められたメッセージを家族で楽しみ、学び、絆を深めるミュージカルを開催した。 演目「王様の耳は口バの耳」	主催公演	自主
【新規】 NAGOYA JAZZ WEEK 2018 in TOYOTA	8月30日	1,422人	名古屋エリアでの本格的なジャズイベントのプレ・ウィーク特別公演として、国内外の人気ミュージシャンによる「渡辺貞夫オーケストラ」を開催した（CBCテレビと共催）。	主催公演	自主
農村舞台アート プロジェクト2018	9月16日 ～ 11月25日	延べ 3,392人	地域活性化を推進するため農村舞台を会場として、ライブイベントやアート展など、様々な文化芸術活動を開催した（文化事業課と連携）。 ライブ会場 452人 アート会場 2,940人	博物館等 の展示	自主
ORANGE RANGE コンサート	10月27日	1,451人	若者を中心に入気の高い、沖縄県出身の男性5人組ロックバンドORANGE RANGEのコンサートを開催した。また地元豊田大谷高校の吹奏楽部及びダンス部の生徒によるコラボステージを開催した。	主催公演	自主
とよた寄席	1月20日	404人	芸人や噺家として幅広い知名度を持つ月亭方正と月亭八光による「月亭二人会」を開催し、落語に親しむ機会を提供した。	主催公演	自主
第43回お茶と花と 文化講演の集い (文化講演会)	2月9日 ・10日	延べ 2,607人	豊田茶友会と豊田華道連盟との市民参画共働事業として茶会・花展・講演会を同時開催し、それぞれの文化を紹介した。 講演会の講師にはテレビなどでもおなじみの中京大学スポーツ科学部名誉教授の湯浅景元氏をお招きして「健康」をテーマに講演いただいた（文化事業課と連携）。 お茶席 912人 花展 1,409人 文化講演会 286人	自主公演	自主
劇団あおきりみかん 「豊田公演」	3月16日	229人	豊田市の演劇文化醸成と裾野拡大にご尽力いただいている「劇団あおきりみかん」の20周年記念公演全国ツアーを豊田市で開催した。 演目「ワード・ロープ」	主催公演	自主

【新規】 東京キャラバン in 豊田	7月 22 日	550 人	東京 2020 オリンピック・パラリンピックの文化プログラムを先導するリーディングプロジェクトとして、国内外の多彩なアーティストと市民が出合い、“文化混流”することで新しい表現が生まれることをコンセプトとした参加型パフォーマンスを豊田市内で開催した（豊田市との共催）。	自主公演	共催
こころの劇場 劇団四季ミュージカル	8月 1 日	40 校 1,906 人	市内の小学 6 年生を対象に、劇団四季の社会貢献活動「こころの劇場」に無料招待する鑑賞会を開催した（豊田市及び劇団四季との共催）。 演目「王様の耳はロバの耳」 午前の部 825 人 (23 校) 午後の部 1,081 人 (17 校) ※熱中症対策で参加中止 870 人 (7 校)	主催公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事 業 区 分
【新規】 舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー	講座 5月～2月 公演 2月 3 日	受講参加者延べ 1,339 人 修了公演 299 人	文化活動として舞台芸術の幅広い人材を育成するため、演出と役者の 2 コースを設定し、講座と公演を 2 回開催した（文化事業課と連携）。 受講生 24 人 修了公演 ①181 人 ②119 人	講座、 セミナー、 育成
文化活動者派遣事業 (アウトリーチ事業)	通年	参加校 75 校 参加者延 5,389 人	市内小中学校等へ出向き、文化活動者によるワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供した（文化事業課と連携）。	体験活動等

合 計

事 業 総 合 計	13 事業	23,335 人	「第 43 回お茶と花と文化講演の集い」「農村舞台アートプロジェクト 2018」「舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー」「文化活動者派遣事業」は文化事業課との連携事業のため、重複掲載しています。
-----------	-------	----------	--

#### (4) 利用実績

##### 市民文化会館

施設名	件数	人数	利用内容
大ホール	229	166,437	演奏会・講演会・研究大会等
小ホール	266	56,693	ピアノ発表会・講演会等
展示室A	189	41,974	絵画・彫塑・書道・花展等
展示室B	206	23,285	"
リハーサル室・練習室	929	34,285	音楽・舞踊等各種リハーサル
会議室・和室	661	1,6431	茶華道・会議等
計	2,480	339,105	

##### 市民ギャラリー

施設名	件数	人数	利用内容
展示室A・B・C	299	19,199	絵画・彫塑・書道・花展等

##### 総合計

総合計	2,779	358,304	
-----	-------	---------	--

### 3 視聴覚ライブラリー

主に映像に関する市民の文化・芸術活動を支援する施設として、その役割を果たしました。講座・講習会の開催を通じた映像文化への関心の向上、市民自らが取得した映像技術を生かした活動の活性化や、地域文化に関する調査及び情報の収集・発信に関する事業の展開を図りました。

#### (1) 事業

過去に自主作成した「とよたの人物記」や「とよたのむかしばなし」などの活用を図り、郷土文化に触れる機会を提供しました。また、各種講習会などを通して、映像ボランティアの育成にも力を注ぎました。

「夏休みふあみりー映画祭」、「映画塾」、「らいぶらりーたより」、「ホームページ」などの事業の展開により、市民を始め、学校教育現場、生涯学習分野（交流館・子ども会等）へ広く、映像媒体による地域文化情報を発信することに努めました。

#### (2) 施設運営

視聴覚教材、機材の貸出しだけでなく、利用上の相談、利用指導及び講習会など、きめ細かな市民サービスに努めました。また、市民の文化活動を推進するため、利用者の皆様が、快適で安全に利用していただけるよう、常に良好な状態を維持するとともに、市民の皆様により親しまれるよう、市民ニーズに沿ったサービスの提供と利用促進に努めました。

#### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

##### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
ロビー展示	通年	延べ 3,977人	利用者の活動内容を紹介し、作品等を展示した。	博物館等 の展示 自主
映画塾	5月～7月 1月～3月	延べ 874人	映画のレクチャーを通じて人生の喜びや悲しみを知り、感動を得る教養講座を実施した。	自主公演 自主

##### 【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
【新規】 映画塾 10周年記念 講演と交流会	5月 30日	35人	映画に関連する講演会と交流会を実施した。	講座、 セミナー、 育成 自主
ビデオ塾入門講座	2月 6日 2月 13日 2月 20日	延べ 27人	映像制作の専門家を講師に迎え、スマートを使って、映像構成等のワークショップを実施した。	講座、 セミナー、 育成 受託

【新規】 ムービーづくりに 挑戦	9月23日 3月2日	延べ 21人	デジカメで撮影した写真を映像制作ソフトで編集し、BGM やテロップを入れるなど、楽しく見ることができる「フォトムービー」づくりの講座を実施した。	講座、 セミナー、 育成	受託
------------------------	---------------	-----------	--	--------------------	----

**【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】**

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
第30回とよた ビデオコンテスト	12月9日	表彰式 57人	全国公募のビデオコンテストを開催(応募数48組)し、表彰及びビデオ入賞者作品の発表会を開催した(文化事業課と連携)。	表彰、 コンクール 自主

**【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】**

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
とよた定点観測	4月1日	—	毎年4月1日を観測日に定め、豊田市の変遷を写真とビデオで記録した(豊田アーカイブ)。	調査、 資料収集 自主
【新規】 利用団体交流会	7月17日	10人	利用団体に当施設の活用方法について学んでいただくとともに、他グループとの交流を図る機会を提供した。	講座、 セミナー、 育成 自主
アウトリーチ事業 映像による郷土学習	10月3日 10月14日	延べ 210人	他施設(崇化館・稲武交流館)の講座への企画協力(ライブラリーが作成した作品の上映)を通して利用の促進を図った。	講座、 セミナー、 育成 自主
らいぶらりーたより 発行	年4回	—	ライブラリーの情報として、年4回たよりを発行し利用の促進を図った。	調査、 資料収集 受託
出張映写会	6月17日 6月24日	延べ 140人	豊田市が自主制作した作品など地域の歴史にスポットをあて、高齢者を対象としてその時代の豊田市の様子や懐かしさを演出し上映した(旭・豊南交流館)。	調査、 資料収集 受託
夏休みふあみりー 映画祭	8月25日	109人	ライブラリーの所有する作品を広くPRするため、人気アニメを同時上映する「夏休みふあみりー映画祭」を実施し、より多くの市民に周知した。	講座、 セミナー、 育成 受託

**合 計**

事 業 総 合 計	12事業	5,460人	
-----------	------	--------	--

**(4) 利用実績**

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
集会室・研修室 等	3,040	75,313	会議・研修会・講演会等
教材・機材貸出	537	25,616	プロジェクター・DVD等貸出し
計	3,577	100,929	

## 4 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」、「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めました。

### (1) 事業

開館20周年を迎えた記念の年に相応しい公演や、世界一流の芸術家による公演、親しみやすい公演のバランスを重視しながら、独自性の高い事業企画を目指すとともに、音楽団体や保存会等との共働により、地域文化の創造につながる事業を展開しました。また、子どもから高齢者まで気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しく体験できる事業を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図りました。

### (2) 施設運営

市民の文化活動の促進を図るために、利用手続や利用方法において利用者側の立場に立った助言・指導を行い、利用率向上を図りました。また、利用者に施設運営・設備に関するアンケートを実施し、意見・要望を把握することで、より使いやすい安全で快適な施設運営に努めました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
ロビー・コンサート	通年 (年22回)	2,614人	市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催した。(参考館ロビー、市役所ロビー、出前コンサート等)	自主公演 共催
小中学校等 アウトリーチ事業	通年 (年10回)	1,310人	外来演奏家が市内の小中学校などへ出向き、アウトリーチ・コンサートや演奏指導等を行った。プロの能楽師によるワークショップも開催した。	自主公演 共催
さつき能	5月13日	307人	能「通小町」(観世流)／久田勘鷹狂言「膏薬煉」(和泉流)／野村又三郎による公演を開催した。	自主公演 共催
NHK交響楽団 豊田公演	5月28日	968人	平成20年9月開館10周年記念以来、約10年ぶりの来豊。開館20周年の幕開けに日頃お客様アンケートでも要望の多いNHK交響楽団の公演を開催した。	自主公演 共催

世界音楽の旅シリーズ オカリナ七重奏団 G.O.B.一ゴブー	6月2日	702人	オカリナ発祥の地、イタリアの“ブードリオ”から約150年の歴史を持つ元祖オカリナの伝統を継承するオカリナ楽団 GOB の公演を開催した。	主催公演	共催
能楽堂で見る伝統芸能 シリーズ38 「崑劇」	6月16日	365人	日本・台湾の古典芸能をベースに新たな作品を創作し上演する国際共同制作プロジェクト（豊田市能楽堂・横浜能楽堂・新潟市民芸術文化会館・國光劇団）公演を開催した。 崑劇「牡丹亭(ぼたんてい)」 崑劇レクチャー 日台新作劇「繡襦夢（しゅうじゆむ）」	自主公演	共催
ワディム・レーピン ヴァイオリン・リサイタル	7月7日	659人	ロシアが生んだ、今世界で最も才能のあるヴァイオリニストの一人であるワディム・レーピンのリサイタルを開催した。NHKの収録によりBSで放送された。	主催公演	共催
納涼能	7月8日	280人	能「百万」（金春流）／本田光洋 狂言「水掛智」（大蔵流）／茂山忠三郎による公演を開催した。	自主公演	共催
ハートフルコンサート	7月22日	935人	豊田市や市内企業等による実行委員会が、名フィルの子ども向け演奏会を企画開催した。	自主公演	共催
夏休み親子で楽しむ わくわく能楽体験	8月26日	228人	公演鑑賞とワークショップで能楽に親しむ親子向けイベントを開催した。	自主公演	共催
エストニア国立男声 合唱団	9月15日	833人	1944年創設、シベリウスやグリーグ作品の録音を通じて国際的にも知られる世界最高の男声コーラス、エストニア国立男声合唱団による公演を開催した。	主催公演	共催
第20回豊田市民クラシック・コンサート	9月22日～24日	1,789人	市内在住・在勤・在学・出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサートを開催した。	自主公演	共催
シプリアン・カツアリス ピアノ・リサイタル	9月30日	公演中止	フランスの世界的ピアニスト兼作曲家のシプリアン・カツアリスによる、ドビュッシー（没後100年）を中心としたフランス作品のピアノ・リサイタル（東海テレビと共に）。台風接近のため公演中止。	主催公演	共催
豊田市国際文化交流 フェスティバル とよたワールドマップ	11月7日	2,400人	約20カ国の国歌演奏を始め、国際色豊かなバザーや日本の伝統芸能など、コンサートホールや能楽堂、参合館ロビーを使っての文化交流企画。豊田市国際交流協会30周年を記念し共同で開催した。	自主公演	共催

能楽堂で見る日本の伝統芸能シリーズ39 「寄席への招待」	10月13日	403人	落語を中心に様々な寄席の芸能を行なう企画。開館20周年は東西寄席を華やかに上演した。出演は古今亭志ん輔、桂米團治他に紙切り・独楽回し・粋曲など豪華出演者による公演を開催した。	自主公演	共催
チック・コリア ピアノ・リサイタル	10月27日	929人	半世紀にわたってジャズ界を牽引する天才ピアニスト/作曲家のチック・コリアによる、市民ニーズも高いジャズのコンサートを開催した。	主催公演	共催
特別公演	11月3日	336人	能「翁」／観世清和(観世流宗家) 半能「祝言之式 高砂」(観世流)ほかによる公演を開催した。	自主公演	共催
サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団	11月18日	780人	開館20周年のバースデー月にテミルカーノフ80歳記念ツアーで来日するロシアを代表する大型オケと若手実力派庄司紗矢香の公演を開催した。	主催公演	共催
エマニュエル・パユトリオ	11月29日	588人	フルート界のスーパースター、エマニュエル・パユ率いるフランス人トリオの、フルート、ハープ、ヴィオラの共演によるコンサートを開催した。	主催公演	共催
第21回 豊田市民演能会	12月1日 ・2日	229人	能楽愛好家の方々に発表の場を提供する市民参加型事業を開催した。	自主公演	共催
コンサートホール・フェスティバル	12月8日	638人	コンサートホール全館を公開して、ワークショップ・楽器体験・演奏会を開催した。	自主公演	共催
ヴォルフガング・ツェラー オルガン・リサイタル	12月14日	238人	若干28歳で、名門ハンブルク音大の教授に就任した天才ヴォルフガング・ツェラーによる、ブランデンブルク協奏曲第5番をオルガンとチェンバロの共演で公演を開催した。	自主公演	共催
冬月能	12月15日	304人	能「八島」(喜多流)／香川靖嗣朗誦「義経の栄光と最期～平家物語と義経記から～」／国井雅比古による公演を開催した。	自主公演	共催
ウィーン・シュトラウス・フェスティバル・オーケストラ ニューアイヤー・コンサート	1月6日	870人	来日回数20回を超える、ウィーン市公認のオーケストラ。ウィーン・シュトラウス・フェスティバル・オーケストラのコンサートを開催した。	主催公演	共催
新春能	1月12日	356人	能「竹生島」／宝生和英(宝生流宗家)狂言「福の神」(大蔵流)／山本則俊による公演を開催した。	自主公演	共催

硬派弦楽アンサンブル 石田組	1月 27日	897人	神奈川フィルのソロ・コンサートマスターで、ヴァイオリニストの石田泰尚がプロデュースするストリングス・ユニットの公演を開催した（東海テレビとの共催）。	主催公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol. 6	2月 2日	870人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行う演奏会を、開館 20 周年を記念したゲスト奏者との共演により開催した（名フィルとの共催）。	自主公演	共催
狂言づくし	2月 20日	428人	狂言「庵の梅」／野村万作（人間国宝）新作狂言「天下盗人」／演出・野村萬斎による公演を開催した。	自主公演	共催
やよい能	3月 9日	377人	能「熊野」（金剛流）／豊嶋三千春、狂言「延命袋」（大蔵流）／茂山千五郎による公演を開催した。	自主公演	共催
第 22 回とよた フレッシュコンサート	3月 10日	236人	平成 28～30 年度までに音楽専攻の大学等を卒業した新人演奏家によるコンサートを開催した。	自主公演	共催
狂言風オペラ 2019 モーツアルト 「フィガロの結婚」	3月 16日	912人	狂言風オペラ 2015 「コジ・ファン・トウツテ」で好評を博した狂言風オペラを、平成 30 年度は文楽も参画して開催した（一般財團法人地域創造助成事業）。	主催公演	共催
レイフ・オヴェ・アンス ネス ピアノ・リサイタル	3月 17日	公演中止	ベルリンフィルをはじめ、世界屈指のオーケストラと共に演を重ねるピアニスト、レイフ・オヴェ・アンスネスのピアノ・リサイタル。本人肘故障のため公演中止。	主催公演	共催
かーるくラシック イブニング コンサート	年 3回	1,121人	クラシックの名曲を気軽に親しむ 60 分のイブニング・コンサートを開催した。	自主公演	共催
お昼のパイプオルガン コンサート	年 4回	1,758人	気軽にパイプオルガンの魅力に親しんでもらう 60 分のランチタイム・コンサートを開催した。	自主公演	共催
かーるくラシック スペシャル版 アンコール企画	年 4回	1,631人	開館 20 周年特別企画。過去約 30 回のかーるくラシック出演者から人気の高かった企画のリレーコンサートを開催した。	自主公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
みんなで歌おう懐かしい歌をスペシャル	6月23日	947人	観客参加型企画。懐かしい時代を反映する様々なエピソードを交えつつ、懐かしい歌のオリジナルを聴き、会場のお客様も一緒に歌つた。出演に倍賞千恵子、小六禮次郎、ボニージャックス。	講座、セミナー、育成 共催
オルガン演奏体験講座	7月25日・26日	22人	コンサートホールのジョン・ブランドンバー社製オルガンを実際に演奏することのできる体験講座を開催した。	体験活動等 共催
能楽入門講座	9月~11月	14人	狂言、お囃子、謡、仕舞などの体験習得講座を開催した。	体験活動等 共催
能狂言が見たくなる講座	年4回	324人	様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催した。	講座、セミナー、育成 共催
パイプオルガンを楽しむための講座	年3回	358人	オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催した。	講座、セミナー、育成 共催
ふらっと能楽堂	年3回	188人	気軽に能楽・伝統芸能に親しむための初級者講座を開催した。	講座、セミナー、育成 共催

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアオーケストラ運営	通年	夏公演 883人 春公演 792人	ジュニアオーケストラを運営し、年2回の定期演奏会などの活動を行った(団員数67人)。	体験活動等 受託

合計

事業総合計	42事業	30,819人	
-------	------	---------	--

(4) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
コンサートホール	179	61,367	コンサート等
能楽堂	54	8,744	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	192	9,349	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室 等	291	6,679	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル
計	716	86,139	

## 5 歌舞伎伝承館

豊田市の農村歌舞伎の価値を市内外に発信する活動を展開し、その活動を通して、市民の郷土への誇りと愛着を育みました。また、小原地区の郷土資料の展示も行い、地域の魅力発信やスクールサポートを実施する場として事業を展開しました。

### (1) 事業

見る、聴く、触れる、体験する各種講座、講習会の開催により、農村歌舞伎をより身近に感じていただきました。専門家による解説講座の他、実際に活動中の保存会の皆さんとの連携により、郷土芸能をより多くの市民に知っていただくとともに、活動中の皆さんの励みとなるような機会を創出しました。また、市内に点在する保存会の情報交換の場としての機能を果たし、それぞれの活動の活性化と連携に貢献しました。

### (2) 事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事 業 区 分
公演の見どころ講座 (1)・(2)・(3)	4月22日 5月6日 9月16日	延べ 55人	保存会が行う歌舞伎公演に先だって、演目や見どころ解説講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成 受託
初心者向け連続講座 「白浪五人男を紐とい てみよう！」(1)・(2)	6月24日 7月1日	延べ 31人	「白浪五人男」についてわかりやすく学ぶ講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成 受託
歌舞伎役者になってみ よう！「隈取体験」	8月4日	45人	保存会員を講師に実際に隈取を体験する講座を開催した。	体験活動 等 受託
「隈取お面を作つてみ よう！」	10月21日	150人	保存会の公演に併せて、お面にオリジナルの隈取を描くワークショップを開催した。	体験活動等 受託
“かぶきにタッチ！” ～歌舞伎の道具に触れ てみよう！～	10月21日	150人	附け打ち・杵と「白浪五人男」の番傘持ち体験を開催した。	体験活動等 受託
その他 6 事業 総計 11 事業 参加人数合計 1,926 人				

### 利用実績

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
入館者数	128	18,216	事業参加者、企画展・常設展見学者等

## **6 青少年センター**

青少年センターは、豊田市における青少年活動の中心拠点として、中心市街地の立地を生かし、青少年活動をまちづくりにつなぐとともに、「個を活かし、つなげて、革新する時代」に向け、若い世代の力を集約し、市民団体・事業所・教育関係団体・行政などと幅広く連携・共働するとともに、学識経験者、市民代表、行政関係者で構成される青少年育成委員会の意見を参考に、豊田市の青少年健全育成を推進しました。

### **(1) 事業**

施設を有効に活用した「サロン賑わい創出事業」、「学習・卓球等若者開放事業」、「若者ルーム」運営など若者が気楽に立ち寄り、過ごせる居場所の充実に努めました。また、市民団体・事業所・教育関係団体・行政などと幅広く連携・共働し、教育格差解消のための学習支援事業「若者・外国人未来塾」、出逢いの場を創出する事業「クリスマスパーティー」、「バレンタインパーティー」など社会的自立の支援に力を注ぎました。さらに、「高校生ボランティアスクール」、「高校・大学連携事業」、「学生とハタラクをつなぐプロジェクト」など、高校生から学生等、若い世代と社会を結ぶ事業を推進し、情報化社会に対応した、「とよた若者応援ネット『プラス』」などSNSを活用し、より多くの若い世代へ必要な情報提供と気軽に参加できるシステム構築を目指しました。

### **(2) 施設運営**

改善運動への全員参加、危機管理マニュアルに基づいた各種訓練の実施、利用者懇談会・施設利用アンケートの実施など、市民の「安全・安心」「快適な利用」を目指し、効率的な管理運営と市民サービス向上に努めるとともに、職員の専門的知識・能力向上のため研修参加や先進地視察、職場研修を推進しました。

また、ご意見箱・相談窓口からの利用者ニーズの把握、LINE@・メールマガジン等SNSを活用した情報提供、ホームページを活用した事業の参加受付・利用者登録・施設の空き情報提供など、情報の需要・供給機能の向上を図りました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
若者・外国人未来塾	毎週 水・金曜日 95回	延べ 251 人	中学卒業後の進路未定者・高校中退者を対象に、高等学校卒業程度認定試験の受験及び合格を目的とした、学習支援事業を実施した。 愛知県からの受託「若者・外国人未来応援事業（7～2月）」を含む。	講座、 セミナー、 育成 自主
サークル・グループ 文化祭	1月 27 日	観客 延べ 1706 人 (含む出演 230 人)	青少年団体メンバーで組織する実行委員会が企画運営し、学生や若者の活動拠点としての青少年センターをPRする文化祭を開催。 日頃の活動を広く市民へPRし、新規団体、新メンバーの獲得につなげる機会とした。また、会場内に高校の文科系クラブの発表機会を設けた。	体験活動等 自主
ユースクラブ	通年 ①全体研修 ②スキルアップ研修 ③企画委員会 ④自主企画	①②③④ 延べ 113 人  ④参加者 88 人	青年企画のハロウィン事業をホテルフォレスターとコラボ開催。多くの家族連れが仮装や謎解きを楽しんだ。 また、フリーペーパー発刊など様々な研修を通して、青年の交流促進並びに事業運営センターの育成を図ることができた。 「WE LOVE とよたアワード受賞」	講座、 セミナー、 育成 共催
高校・大学連携事業	通年 7事業	延べ 799 人	豊田高専の段ボールライス展示、杜若高校のバーチャル市役所、豊田西高のSSH成果展示など学生のゼミ活動、高校生の特色のある活動を支援した。 愛知教育大学と連携し、青少年育成事業を学習する社会教育特講を実施した（科学体験館、野外センターと連携）。	体験活動等 共催
若者ルーム	通年	156 人	ユースクラブ、とよた学生盛りあげ隊の活動拠点として、ミーティングやイベント準備に活用。 豊田高専建築課程の学生に改修イメージを依頼し、DIY改修に着手した。	施設の貸与 共催
学生交流塾	第 2・4 金曜日  交流事業・ イベント参加 9回	延べ 259 人  事業参加者 737 人  (参加学生 28 人)	学校や学年の垣根を越えて集まった学生グループ「とよた学生盛りあげ隊」が金沢・富山・新城・磐田の学生・高校生と交流活動を実施。若者ルームの整備、Café マップづくり、スイーツ商品開発などの活動を実施した。 「WE LOVE とよたアワード受賞」	体験活動等 共催
サロン賑わい創出事業 (ロビー活用事業)	6月～3月 12事業	1,711人	産業文化センターの賑わいづくりを目的として、青少年利用者・青少年団体がダンスやゲームなど日頃の活動成果を披露するイベントをサロン（1Fロビー）で多数実施した。	体験活動等 共催

とよた若者応援ネット 「プラス」	通年		個人登録のデータとLINE@のネットワークを活用し、青少年に有益な情報をリアルタイムに発信した。 延べ23,402人に発信。	その他	共催
高校生ボランティアスクール	5月～3月 コース活動 76回 コース外活動 12回	延べ620人 (福祉9人 保育41人 レク10人 ものづくり 13人 計73人)	参加した高校生が、活動を通して地域の活動や社会参加を体験し、自立心の向上や思いやりの育成に役立つ事業を実施した。各コース活動に加え、イベントボランティアなどコース外活動を関係機関と連携して実施することができた。 (総合野外センター、科学体験館との連携)	講座、 セミナー、 育成	共催
学生によるまちづくり 提案支援事業	7月～1月 (提案実施 11月)	提案来場者 633人 参加学生 延べ101人	「あそべるとよたDAYS」を活用し、学生の発想とまちのニーズをマッチングし、様々なまちづくり提案の実現をコーディネイトした。	体験活動等	共催
インターンシップ事業	8月・2月 高校生 教員初任研	延べ66人	近隣の大学との連携により、学生の社会教育学習のサポートを行った。他に高校生、高校教員の初任者研修を受け入れた。	体験活動等	共催
学生とハタラクを つなぐプロジェクト	11月～3月 5回	学生90人 企業 15社59人	市内の企業・事業所の協力を得て、学生が「ハタラク」意義、価値について学び、将来の職業選択の視野を広げる機会を提供できた。	講座、 セミナー、 育成	共催
クリスマスパーティー	12月23日	参加者 95人 委員会 25人	ユースクラブの事業企画スキルを活用し、多くの男女の出会いを演出する婚活イベントを開催した。	体験活動等	共催
クリスマス応援 スキルアップセミナー	12月2日	55人	クリスマスはホテル宴会場で、バレンタインは結婚式場でそれぞれ開催。婚活事業者と連携してスキルアップセミナーを開催し、イベントPRに役立てた。	体験活動等	共催
バレンタインパーティー	2月10日	参加者 50人 委員会 43人	(事業運営にとよた学生盛りあげ隊有志メンバーが参加)	体験活動等	共催
学習・卓球等若者開放 事業	通年	38,331人	日々の空き室を活用して、自主学習や音楽・ダンス・演劇等の自主練習会場として若者に提供した(35,752人)。 軽運動室を卓球ができる居場所として活用した(2,579人)。	施設の貸与	受託
飯野地区子どもの居場 所づくり事業	通年 113回	延べ411人	飯野小学校の空き教室を活用した放課後の居場所を開催。遊びや体験を通じた青少年の健全育成を行った。	体験活動等	受託

( ) 内数値は参考資料。統計に反映されない。

**【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分
豊田市青少年団体傷害互助会事業	通年	見舞金支給 60件	豊田市内の青少年団体の活動を支援し、加入者の団体活動中における不慮の事故に際し、見舞金を支給した。子ども会、ジュニアクラブ等が加入。(551団体 32,630人)	その他 自主
平成30年度 豊田市文化振興財団大会 (青少年表彰)	6月3日	功労賞1人 奨励賞1人	青少年健全育成において優れた業績をあげた団体及び功労者を称え、財団大会において表彰した。	その他 自主
レクリエーション団体 指導者派遣	通年	7団体 105件	①レクリエーション指導者団体の情報交換(定例会)を行った。また、指導者を派遣して子ども会等の活動支援を行った。 ②社会貢献活動の一環として交流館等で行われる地域イベントにレクリエーション団体を派遣した。	相談・助言 共催
子ども会事務支援	通年	—	豊田市子ども会育成連絡協議会(市子連)の事務局として協議会運営を支援し、子ども会活動の活性化に寄与した。	相談・助言 受託

**合計**

事業総合計	21事業	46,399人	「高校生ボランティアスクール」は、総合野外センター及び産業文化センター(とよた科学体験館)との連携事業のため重複掲載しています。
-------	------	---------	--

**(4) 利用実績**

**青少年センター**

施設名	件数	人数	利用内容
会議室・音楽室・軽運動室 等	8,475	72,384	会議・研修・楽器練習・ダンス練習 等
ロビー・若者ルーム等個人利用	—	30,379	たまり場 等

**総合計**

総合計	8,475	102,763	
-----	-------	---------	--

## 7 総合野外センター

野外活動の拠点施設として、こども園、幼稚園、小学校及び中学校の他、子ども会などの青少年団体の野外体験学習を受け入れました。特に、「豊かな自然がある」、「宿泊できる」など、施設の特色を生かした魅力ある活動を通して、指導者の思いを実現できるような団体サポートに努めました。また、学校と連携した「縛づくりプログラム」や「自然環境を生かした活動プログラム」の開発や、星空観察、ナイトハイキング及びキャンプファイアなどの安全に配慮した「夜間活動プログラム」の充実に努めました。

### (1) 事業

学校の教育課程に位置付けられた小学校のキャンプ、中学校の宿泊学習では、他の類似施設では実例の少ない、専門知識を持った職員による直接指導を通して各学校の目的の達成を支援しました。また、子どもの「生きる力」を高めるための事業を積極的に行いました。

「指導者研修会」、「キャンプインストラクター養成講習会」、「キャンプスタッフ養成講習会」を実施し、野外活動指導者の育成にも努めました。

「六所のつどい」、「キッズキャンプ」及び「山の子里山学級」では、子どもたちが、里山ならではの自然や、先人の知恵のすばらしさを体験の中から感じることで、たくましく生きる力を身に付けました。また、学校の枠を超えた人間関係の中で、コミュニケーション能力を高め、思いやりの心や協力性を身に付けるなど、学校のキャンプでは体験することができない企画を実施しました。

小学校低中学年の子どもたちを対象とした人気の高い「六所であそぼう」は、実施回数を増やして実施しました。

「親子自然体験塾」、「ファミリーキャンプ」では、野外活動を通して親子の触れ合いや家族間交流の場を提供しました。また、「サバイバル防災キャンプ」では、非常時にも活用できるようなアウトドアスキルを家族で楽しみながら身に付けました。

この他、他施設との連携事業「応援アウトドア」や、支援事業として関連団体と共に「里山仕事体験塾」などを実施しました。

### (2) 施設運営

学校以外の青少年団体の利用を促進するため、利用希望団体が多い夏休み期間中の月曜日開館を、今年度も継続して実施し、利用受入枠の増加に努めました。施設面においては、利用者が安全に施設を利用できるように、利用者の目線で施設及び設備の点検を毎月実施し、不具合には早急に対応できる体制づくりに努めました。併せて、施設の營繕や自然環境の保全作業についての自主管理能力の向上に努め、経費の縮減を積極的に図りました。また、食堂の効率的な運営を図るために、食堂委託業者と緊密に連携しました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事 業 区 分
支援事業 里山仕事体験塾	通年	応募なし	薪割り、炭作りなどの山里での林業体験や、自然の中でのレクリエーション活動を通して、青年の社会復帰支援を若者サポートステーションとの共働で企画した。	体験活動等 自主
六所であそぼう	4月30日 8月25日 10月21日 2月3日	46人 44人 44人 44人	小学校低中学年を対象に、クラフト活動やハイキング等、自然の豊かさや大切さを学ぶことを目的とした野外活動プログラムを提供した。	体験活動等 自主
指導者研修会	4月28日 5月5日	11人 8人	小中学校や少年団体の指導者が実際の場で活かせるよう野外活動の基本や指導のポイントを学ぶ研修会を開催した。	講座、セミナー、育成 自主
星を見る会	5月12日 9月8日 11月10日 3月9日	71人 0人(中止) 69人 70人	プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を開催した。 (産業文化センターと連携)	体験活動等 自主
親子自然体験塾	6月17日 11月11日 1月26日	49人(12家族) 54人(15家族) 32人(11家族)	里山での自然観察や山林資源を活用する薪作り体験活動をとおして、生命の大切さやエネルギーの循環を学ぶとともに、家族の絆を深める活動を実施した。	体験活動等 自主
アウトリーチ事業 応援アウトドア	7月21日 8月4日 8月5日 9月18日	42人 29人 10人 8人	他施設を会場に、当センターのプログラムやノウハウを使ったミニ野外活動体験会の実施並びに他施設主催講座の実施及び企画協力に職員を講師として派遣した。	体験活動等 自主
高校生ボランティアスクール	5月～3月	10人	レクリエーションのボランティア活動を通して、自立心と思いやりをもった青少年を育成した。 (青少年センターと連携)	講座、セミナー、育成 自主
六所のつどい	4月28～29日 8月17～19日 11月24～25日 2月9～10日	26人 37人 47人 26人	活動時期に応じた自然体験、野外活動体験及びクラフト活動を企画し、自然の素晴らしさと大切さを知るとともに、集団活動の中で仲間作りや協力することの意義を学んだ。	体験活動等 共催

キャンプスタッフ養成講習会	5月 26~27日 6月 23~24日 9月 15~16日 10月 28日	31人 29人 24人 21人	野外活動の意義や基礎的な知識の習得、プログラムの実践体験から指導方法のノウハウを学び、指導力の向上を図るとともに、年間を通して意欲的に野外センターで活躍するキャンプスタッフを養成した。	講座、セミナー、育成	共催
ファミリー キャンプ	5月 3~6日 8月 11~15日 10月 6~7日 12月 1~2日	88人(23家族) 117人(28家族) 14人(4家族) 42人(11家族)	自然に親しみ家族の絆を深めるために、野外活動を計画する家族への施設開放と魅力的なプログラムを提供した。	体験活動等	共催
サバイバル防災 キャンプ	11月 3~4日	19人(6家族)	災害時にも対応できる野外活動や、燃料を手に入れるための薪割り体験から知識や技能を学び、防災意識を高めるとともに、親子の触れ合いや参加した家族間の交流を図るプログラムを提供した。	体験活動等	共催
山の子里山学級	12月 22~24日 1月 19~20日 (2回連続)	41人	仲間と協力して活動することで、人間的な関わりを深めながら、自然の豊かさや大きさを学ぶことを目的とした野外活動プログラムを提供した。	体験活動等	共催
スタッフ研修会	1月 12日	9人	「六所のつどい」や「山の子里山学級」が安全で効率的に実施できるよう、担当するキャンプスタッフの事前研修を実施した。	講座、セミナー、育成	共催
キャンプ インストラクター養成講習会	2月 22~24日	30人	日本キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者を養成した(キャンプ協会公認インストラクター資格試験受講対象)。	講座、セミナー、育成	共催
キッズキャンプ	3月 2~3日	大学生 7人 小学生 42人	公募した市内大学生がキャンプの企画から運営まで携わることで、指導者の資質向上を図るとともに、参加者ニーズに応えられるようなキャンプを実施した。	体験活動等	共催
小中学校等 野外活動直接指導	通年	11,050人	他の類似施設では導入例の少ない、専門知識を持った職員による野外活動の直接指導を行い、こども園、小中学校等の施設利用時の活動目的を最大限に達成するための支援を行なった。	体験活動等	受託

## 合 計

事 業 総 合 計	16事業	12,341 人	「高校生ボランティアスクール」は、総合野外センター及び産業文化センター（とよた科学体験館）との連携事業のため、「星を見る会」は、産業文化センター（とよた科学体験館）との連携事業のため重複掲載しています。
-----------	------	----------	---

### (4) 利用人数

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
少年自然の家	187	21,426	宿泊研修等
青少年キャンプ場	431	29,571	野外活動等
運動広場	32	5,472	軽スポーツ等
資料館	10	310	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	96	10,067	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	36	2,018	研修活動・雨天時等の活動等
計	792	68,864	

## 8 産業文化センター（とよた科学体験館、喜楽亭を含む）

市民の文化活動や民間企業の団体活動など多様な利用者ニーズに対応し、複合施設としての特色を活かした、きめ細かな施設運営に心掛けました。また、施設の延命化のための課題に積極的に取り組み、より安心・安全・快適を目指した施設運営に努めました。

「とよた科学体験館」は市の科学教育を担う中心施設として、ものづくりサポートセンターをはじめとする関係機関などとの連携を深め、低年齢層を対象とした科学の芽を養う取組から、より専門性を高めた講座などに取り組むほか、幅広い年齢層の市民が気軽に科学に触れられる生涯学習の機会の拡充に努めました。

### （1）事業

サイエンス事業では、定着しつつある「サイエンス・ものづくり支援事業」の拡充を図りました。特に、こども園への出前サイエンスショーは園からの要望が増加しており、前年度、27園（2,025人）に対し、今年度は32園（3,182人）に出向いて、サイエンスショーを実施しました。このアウトドアチ事業の相乗効果として、子どもたちの科学に対する興味付けと、科学体験館のPRや利用促進にもつながりました。また、ものづくりのまちとしての特色を活かし、自動車技術会中部支部との連携による「JOY!JOY!クルマこどもフェスタ」を開催し、エンジンの分解・組立講座をはじめ、地元の豊田工業高等学校の自作の一人乗りEV車両展示など、クルマのまち豊田市に相応しい事業を展開することができました。

市登録文化財である「喜楽亭」では「喜楽講座」として、「浴衣を着て、月明かりの街に出かけよう！」、「紙で春の喜楽亭を作ろう」（ペーパークラフト）」の2講座を開催し、喜楽亭の魅力を紹介しました。

### （2）施設運営

連絡会議などを通じて、入居団体との連携をより密にすることで、安全・安心・快適な施設運営を行うとともに、利用者アンケートなどから得た情報を的確に把握し、利用者満足度の向上に努めました。また、管理運営マニュアルや各種様式の見直しを進めるとともに、管理と事業の一體運営による効率化を図り、職員一人ひとりが責任感を持って、市民の立場に立った信頼される施設運営を目指し、市民から親しまれ、信頼される施設作りに取り組みました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

##### ア 科学体験館事業

事業名	期日	人数	内容	事業区分
サイエンス・ものづくり支援事業	通年	3,426人	サイエンスショー・科学工作などのノウハウ提供や他施設への出前講座を開催した。	体験活動等 自主
高校生ボランティアスクール（ものづくりコース）	通年	70人	ミニワークショップのお手伝いや展示解説などの、ものづくりのボランティアを通して、自立心と思いやりを持った青少年を育成した（青少年センターと連携）。	講座、セミナー、育成 自主
ミニワークショップ	毎週土・日 祝日 夏冬春休み	25,326人	短時間でできる簡単な工作教室を開催した。	体験活動等 自主
親子ものづくり講座	年6回	117人	ものづくりサポートセンター主催の講座に対し、申込み受付、会場の提供等の事業協力をした。	体験活動等 自主
星を見る会	年4回	253人	プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を開催した（総合野外センターと連携）。	体験活動等 自主
アストロクラブ 親子天体観望会	年2回	127人	アストロクラブの会員と家族を対象に野外活動と天体望遠鏡での観望会を開催した。	体験活動等 自主
【新規】 JOY! JOY! こどもクルマフェスタ	4月8日	1,411人	ウインドカーレース、エンジン分解講座など、クルマをテーマとしたイベントを開催した（公益社団法人自動車技術会中部支部と連携）。	体験活動等 自主
第5回 とよた小中学生天文クイズ大会	予選 7月7日・ 8日 決勝 8月18日	336人	小学3年生から中学生を対象に天文クイズ大会を開催した（各交流館と連携）。 出場者 27チーム 66人	競技会 自主
【新規】 大学生科学コミュニケーション事業	9月6日 ほか	77人	愛知教育大学の社会教育主事講習会の一単位として、大学生が体験館の科学体験ブースを運営した（青少年センターと連携）。	講座、セミナー、育成 自主
ものづくりフェスタ2018	11月11日	ブース 参加者 184人	ものづくりフェスタ実行委員会主催のイベントに実行委員の派遣と出展協力した。	体験活動等 自主
プラネタリウム 投映事業 (一般投映)	通年	49,150人	プラネタリウムの暗さ・時間・内容を考慮した幼児と一緒に観賞できる投映を実施した。	体験活動等 受託

プラネタリウム 投映事業 (学習投映)	通年	957人	学校等に望遠鏡を持って出向き、天文のお話や天体観測会を開催した。	体験活動等	受託
展示整備事業	通年	—	小学5・6年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
ワークショップ	通年	7,045人	主に小・中学生向けに科学やものづくりの楽しさを体験できる実験・工作教室を開催した。	体験活動等	受託
サイエンス ショー	毎週土・日・祝日等	18,922人	楽器演奏などとのコラボレーションで、音楽と映像と生解説の融合したオリジナル番組を投映した。	体験活動等	受託
	平日	5,297人	市内の園児・児童向けの学習利用や一般団体向けにサイエンスショーを開催した。	体験活動等	受託
星空散歩	週1回	2,903人	生解説のオリジナル番組を制作し、投映を実施した。	体験活動等	受託
キッズの はじめてのプラ ネタリウム	年16回	1,994人	プラネタリウムの暗さ・時間・内容を考慮した幼児と一緒に観賞できる投映を実施した。	体験活動等	受託
街中の星見会 「まちぼし」	年11回	936人	子どもたちを対象にした天文教室。天文の基礎知識や星座の見つけ方などを学ぶ講座を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
アストロクラブ 初級コース	年6回	277人	子どもたちを対象にした天文教室。天文の基礎知識や星座の見つけ方などを学ぶ講座を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
アストロクラブ 中級コース	年6回	70人	子どもたちを対象にした天文教室。望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文の楽しみ方を学ぶ講座を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
サイエンス クラブ 初級コース	年6回	325人	小学3・4年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作の講座を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
サイエンス クラブ 中級コース	年6回	112人	小学5・6年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
出前天体観測会	年5回	481人	学校等に望遠鏡を持って出向き、天文のお話や天体観測会を開催した。	体験活動等	受託
星空散歩ライブ	年4回	488人	楽器演奏などとのコラボレーションで、音楽と映像と生解説の融合したオリジナル番組を投映した。	体験活動等	受託
企画展	年4回	—	スペースホールの壁面・サイエンスホール等の会場を利用して、天文・サイエンス・ものづくり等の関連した企画展を開催した。	体験活動等	受託
サイエンス テラス	年4回	379人	科学・ものづくりに関わる大学等の教育機関や団体・個人の活動紹介や来館者との交流の場を提供した。	体験活動等	受託

事業支援者育成事業	年2回	9人	小学3・4年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作の講座を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
プラネタリウムコンサート	5月27日	321人	プラネタリウムの星空のもと、袈裟丸裕介によるコンサートを実施した（1日2回公演）。	体験活動等	受託
天文セミナー	7月14日	130人	ドクター・トニーこと、富田京一氏を招き、恐竜講座を開催した。	体験活動等	受託
親子天文教室	8月4日 10月8日	247人	浅田英夫氏やブラック星博士を講師に招き、火星大接近についてなどの講座を開催した。	体験活動等	受託
サイエンススクール	9月23日 12月16日	1,485人	子どもたちを対象にした天文教室。望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文の楽しみ方を学ぶ講座を開催した。	講座、セミナー、育成	受託

#### イ 産業文化センター事業

コラボ事業	年7回	650人	相撲甚句、端午の節句展など各団体と連携し開催した。	体験活動等	自主
-------	-----	------	---------------------------	-------	----

#### ウ 喜楽亭事業

喜楽亭茶会	年4回	501人	喜楽亭の利用促進を目的として、季節ごとに特色ある茶会を開催した。	体験活動等	受託
喜楽亭講座	年2回	17人	喜楽亭の利用促進を目的として、文化的、伝統的な体験講座を開催した。	体験活動等	受託

#### 合 計

科学体験館事業 合計	31事業	122,855人	「高校生ボランティアスクール ものづくりコース」は青少年センターと、「星を見る会」は総合野外センターとの連携事業のため、重複掲載しています。
産業文化センター事業 合計	1事業	650人	
喜楽亭事業 合計	2事業	518人	
事業 総合計	34事業	124,023人	

#### (4) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
小ホール	245	29,286	講演会・発表会
多目的ホール	301	28,255	展示会・研修会・パーティー等
プラネタリウム	825	57,640	学習投映・一般投映等
サイエンスホール	314	174,887	学習見学・一般見学等
喜楽亭	178	9,890	茶会・講座等
その他	4,858	179,424	中日文化センター等
計	6,721	479,382	

## 9 交流館（体育施設等を含む）

平成 30 年度から交流館の利用ルールの緩和や地域の特性にあった運営が可能になり、多様な活動や多様な主体の参加が拡がる環境を整え、市民が活躍する自立した地域社会の実現につなげるための機能強化が必要となりました。大きな制度変更に対し、適切に対応し、効率的・効果的な交流館運営を行いました。

市民に最も身近な施設として、市民ニーズの把握に努め、交流館ならではの機動力や専門性・柔軟性を発揮し、今まで培ってきた市民や地域団体等とのつながりなどの貴重な資源を最大限に活用することで、より魅力ある交流館を目指しました。

従来にも増して、市民目線を大切にし、市民との信頼関係を築き、交流館ごとの特色ある運営を行い、多彩なライフスタイルにおける市民の活躍を総合的に支援しました。

### （1）事業

交流館ならではの視点で、人材をはじめとする様々な地域資源や情報を「地域カルテ」として積み上げ、地域カルテを活用し、市民の活躍の機会を総合的にコーディネートしました。

平成 29 年度から引き続き、住民が主体的に企画運営に関わる事業展開を強化し、新たな視点での事業企画や、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指しました。さらに、交流館を身近に感じてもらうことで、新たな市民や団体との連携や地域活動の担い手の育成につなげました。

そのためにも、民間事業者や市民団体の情報を積極的に収集し、交流館や地域での活動に呼び込み、新しい事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出しました。

また、中学校文化部との連携をはじめ、中学生の交流館利用の機会を創出し、地域で活動するきっかけ作りに継続的に取り組むとともに、新たな視点での事業企画や、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指しました。さらに、

「夜間講座の充実」など交流館を身近に感じてもらうことで、新たな連携や、新たな地域活動の担い手の育成につなげました。

### （2）施設運営

市民が気軽に利用できる居心地のよい交流館となるよう、「おもてなしのこころ」や職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得 10 か条」を基にした行動を実践し、より一層の市民サービスの向上を目指し、地域から信頼される施設運営に努めました。また、より多様な市民が集い活動する施設として、利用者にとっての使いやすさ・使い心地の良さの視点も加え、日常点検や施設巡回を徹底するなど安心・安全・快適に利用できる環境づくりを推進しました。

### (3) 事業一覧

※交流館における事業区分は、豊田市から委託を受けて実施する事業（受託）、市民や地域との共催事業となります。

また、事業内容の区分はすべて「講座、セミナー、育成」、「相談、助言」となります。

#### 【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

交流館名	事業名	期日	内 容
逢妻	逢愛力フェ	4月11日 ほか	地域住民中心の講師が、カフェやコンサート等を行い、住民間の交流の場を提供した。
	逢妻女川探検隊	6月24日	逢妻女川の生き物の観察や捕獲をし、小学生親子が川に親しむ機会を提供した。
	逢妻ママフェスタ	6月29日	子育てママによる各種体験講座や手作り品の販売と企業ブースの出展を行った。
	その他	10 事業／総計	13 事業／参加 1,684 人
旭	あさひまるけ	6月17日 ほか	ものづくりや様々な参加型のブース、カフェコーナー等を通して、地域住民の交流を実施した。
	そらまめきっず	8月22日 ほか	放課後児童クラブと共に、棒巻きパン作りや人形劇の鑑賞等の様々な体験・ゲームで交流を実施した。
	料理で認知症予防	7月24日 ほか	社会福祉協議会と共に、調理を通して高齢者の食に関する扱い手づくりの場を実施した。
	その他	11 事業／総計	14 事業／参加 1,128 人
朝日丘	地域のたまり場づくり ひだまりサロン	4月3日 ほか	地域住民の憩いの場として、地域住民が主体となり世代を超えた交流を図る講座を実施した。
	キラキラ健康塾	5月27日 ほか	各種団体と連携し、様々な世代、視点から健康づくりのための講座を実施した。
	わくわく体験 チャレンジランド	8月5日	小学生を対象に、自主グループや地域講師から多種多様な技術を学べる催しを実施した。
	その他	4 事業／総計	7 事業／参加 3,293 人
足助	足助探訪 「学校がお醤油屋さん」	8月3日	廃校になった小学校を利用している日東醸造の醸造所を見学した。足助の新しい名所を紹介した。
	クリスマスコンサート	12月23日	足助に在住、縁のグループに飯盛座での出演を依頼し、クリスマスコンサートを開催した。
	中馬のおひなさん ものづくり講座	2月13日 ほか	足助地区の小学校1,2年生を対象におひなさんにちなんだものづくり講座を実施した。
	その他	3 事業／総計	6 事業／参加 344 人
井郷	いプロジェクト	7月29日 ほか	学びたい・教える意欲ニーズに応え、新たな活動グループを生み出すための事業を実施した。
	コンサート	4月15日 ほか	自主グループと共にロビー等を活用したコンサート・カフェを開催し、住民間の交流の場を提供した。
	いさとキッズタウン	2月17日	地域の団体・商店等の協力を得て、子どもたちによる「子どものまち」を企画・運営した。
	その他	25 事業／総計	28 事業／参加 2,159 人

石野	石野シニア俱楽部	5月 16 日 ほか	シニア世代の健康を増進し、心身ともにいきいきと暮らすヒントを提案した。
	石野地区防災学習講座	9月 12 日	コミュニティ会議、区長会、石野中学校と連携し防災意識を高める講座を開催した。
	Xmasコンサート in 石野	12月 9 日	生バンドの音楽を聴く機会を提供し、新たな利用者の拡大を図った。
	その他	8 事業／総計	11 事業／参加 426 人
稻武	どんぐり広場	5月～11月	子育て親子の仲間づくり、情報交換の場を地域団体と協力し提供した。
	稻武の歴史を知る	5月～9月	郷土の歴史や伝統文化を学び地域の魅力と誇りを次世代に継承していく講座を実施した。
	山コン in いなぶ	10月 27 日	独身在住者への支援をし、人口減少の歯止めと活力ある地域づくりへつなげる事業を実施した。
	その他	6 事業／総計	9 事業／参加 826 人
梅坪台	歌声サロン ひなたぼっこ	4月～2月	歌を通して生きがいづくり、仲間づくりの機会を提供し、活動の担い手を育成する講座を実施した。
	交流サロン プチひなたぼっこ	5月～3月	新しい趣味との出会いを支援し、異世代間の交流を楽しむ講座を実施した。
	子育て HOT サロン梅坪台	5月～3月	ママたちの子育て情報収集と学びの機会、仲間づくりを支援し育児不安の軽減を図る講座を実施した。
	その他	7 事業／総計	10 事業／参加 1,706 人
小原	キッズクラブ 2018 たのしくチャレンジ	4月 22 日 ほか	仲間づくりをしながら、地域講師との交流を通して将来の担い手づくりにつながる講座を実施した。
	お楽しみ発見隊	4月 22 日 ほか	シニアが楽しみながらスキルアップし、生きがいづくり、仲間づくりをする講座を実施した。
	ほたる鑑賞会	6月 9 日	豊かな自然環境と地域人材の魅力を発信するとともに、自然保護意識向上へつなげる講座を実施した。
	その他	4 事業／総計	7 事業／参加 6,142 人
上郷	Kokoro つなぐ カフェ	4月 26 日 ほか	カフェボランティアとの共催で、地域住民が気楽に参加し、交流できる講座を実施した。
	上郷三期大学	6月 27 日 ほか	地域の高齢者が交流し、仲間づくりや生きがいづくりのきっかけとなる講座を実施した。
	キッチン上郷	11月 3 日 ほか	夜間に行う4回の料理講座を通じて、新規利用者の開拓と調理実習室をPRする講座を実施した。
	その他	5 事業／総計	8 事業／参加 2,818 人
猿投北	第 25 回 観桃会	4月 8 日	コミュニティ会議と共に、投句、ぬりえ、コンサート、お花見ウォーキングなどを実施した。
	ほたるまつり 2018	6月 16 日	コミュニティ会議と共に、「ほたるウォーク」や「ほたる保護活動」の紹介などを実施した。
	ハーブで楽しむ暮らし	5月 19 日 ほか	交流館のハーブ園を活用し、ハーブの手入れ、小物づくり、料理などの講座を実施した。
	その他	6 事業／総計	9 事業／参加 2,427 人

猿投台	猿投台楽笑サロン	4月 20日 ほか	ボランティアスタッフの活動を支援し、高齢者の居場所、交流の場としてのサロンを実施した。
	猿投台ふれあいコンサート	7月 1日 ほか	様々なジャンルの音楽を身近で楽しんでもらう機会を提供し、新たな利用者を開拓する講座を実施した。
	子どもフェスタ	8月 26日	子ども達が自分で企画したお店の運営などを通して、社会活動の模擬体験をする講座を実施した。
	その他	6 事業／総計	9 事業／参加 953 人
下山	夏の夜の昆虫観察会	8月 4日	しもやま里山協議会と共に野料理体験と夜の昆虫観察を実施した。
	うたごえカフェみんなで歌おう	9月 8日	懐かしいフォークソングを中心とした歌を皆で歌い交流の場、生きがい作りの場を提供した。
	大人のための燻製教室	11月 13日	地元の施設を利用し、燻製作りを通して食材の情報交換など世代間、地域間を越え交流した。
	その他	9 事業／総計	12 事業／参加 456 人
浄水	Dr.直伝 カッコいいシニアは50代で決まる	11月 24日 ほか	豊田厚生病院の医師等が講師となり、働き盛りの中高年の生活習慣を見直す講座を開催した。
	エコクラフトでつくる「くまの小物入れ」	7月 25日	サン・ワークに通所する障がい者を講師に迎え、ものづくり講座を開催し自立への支援をした。
	自治区出前講座 お気(樂)落語	1月 20日	高齢者が多く居住する地区を対象に地域に出向いて開催する出張講座。今年度は3自治区で開催した。
	その他	14 事業／総計	16 事業／参加 1,548 人
末野原	子育てサロンスペシャル	5月 23日 ほか	子育てサポートの企画運営による親子交流イベント及びファミリーコンサートを実施した。
	中学生ボランティア講座	9月 15日 ほか	中学生が地域住民と交流しながらボランティアの役割と地域貢献の意識を持つ講座を実施した。
	末野原ほっとプロジェクト	1月 17日 ほか	職員が地域情報、地域ニーズの収集を行い「末野原の魅力」を発信し、講座を実施した。
	その他	2 事業／総計	5 事業／参加 953 人
崇化館	今日は交流館に19日(いくひ)!	4月 19日 ほか	交流館口ビーを開放し、気軽に集まり学び、相談できる場を提供し、イベントなどを実施した。
	陶工房「崇化館」フラワー陶芸	6月 10日 ほか	フラワーポットを作成して寄せ植えを行い、ものづくりの楽しさを伝える事業を実施した。
	わがまちの歴史を知り、まちをきれいにしよう	10月 3日 ほか	崇化館中学生が母祭りや崇化館の歴史を学び、祭り後、地域住民と清掃活動をする事業を実施した。
	その他	6 事業／総計	9 事業／参加 1,907 人
高橋	輪・和サロン	4月 12日 ほか	交流館利用者や地域住民のやりたい気持ち、教えるたい気持ちを実現する場を提供し、支援をした。
	T-KUP会	5月 13日 ほか	自主グループ、地域団体の活動をPRし、利用者同士が交流する場を提供した。
	七夕のゆうべ	7月 1日	季節の行事「七夕」を地域住民や団体が企画から関わり、自ら実施運営する事業を実施した。
	その他	2 事業／総計	5 事業／参加 2,164 人

藤岡	ママベビひろば	4月 17日 ほか	未就園児親子の情報交換や交流の場として、各回季節に合った楽しめるメニューを加え実施した。
	珈琲 cup 陶芸講座	11月 6日 ほか	地域特性の陶芸でものづくりを楽しみ、自作作品で珈琲を飲みながら交流を図る機会として実施した。
	ふじおか まるっとふれあい巡り	11月 28日	まちづくり協議会や企業と連携し、地域の自然や団体の活動、企業の取組みを知る機会として実施した。
	その他	6 事業／総計	9 事業／参加 520 人
藤岡南	♪♪ハッピーデイキャンプ in ふじなん	9月 29日	小学生を対象に火おこしや、手づくり段ボール釜でピザづくりなど体験型講座を実施した。
	小学生へ地域情報を 発信しよう	11月 15日 ほか	小学2年生を対象に、地域住民が講師になり交流を深めながら地域情報を伝える講座を実施した。
	ありのまま育児 始めませんか	12月 7日	子育てに関する有資格者の若い母親が講師となり、若い母親たちを対象にした情報共有の場として実施した。
	その他	12 事業／総計	15 事業／参加 597 人
豊南	おとなの陶芸講座 「ペア茶碗をつくろう」	7月 5日 ほか	交流館の特色でもある陶芸に興味を持ってもらい、趣味の幅を広げる講座を実施した。
	ほうなん サマーフェスタ 2018	8月 26日	民間事業者、コミュニティ会議、各種団体が協力し、親子、子どもが楽しく過ごす講座を実施した。
	今から始めよう「終活」	1月 19日 ほか	トヨタ生協と共に催し、終活や家族葬、相続税や公正証書遺言を学ぶ講座を実施した。
	その他	11 事業／総計	14 事業／参加 1,866 人
保見	コミ青少年委員会共催 「川の生き物調査隊」	7月 14日	普段川遊びをしない子ども達が親子で参加する、地域の川の「生き物調査」を実施した。
	子育て支援講座「ハピ ママベビー＆パパ」	7月 6日 ほか	ベビーリトリトミックなどを通して育児の悩みを共有し情報交換する講座を実施した。
	ほみっこ夏チャレンジ	8月 3日	自主グループ会員が日頃学習していることを地域の小学生に教える体験講座を実施した。
	その他	6 事業／総計	9 事業／参加 633 人
前林	ほっこりサロン	4月 17日 ほか	地域住民が、ものづくりやミニイベントを通して気軽に語らいながら交流する講座を実施した。
	子育て応援講座 ほっとスマイル	5月 23日 ほか	0、1歳児の親子を対象にベビーダンスや時短調理の方法等を習得し、親子がふれあい仲間づくりをした。
	中学生 ボランティア養成講座	9月 15日 ほか	ふれあいまつりで活躍するための心がまえを事前学習会で学び、ふれあいまつりで実践した。
	その他	3 事業／総計	5 事業／参加 1,263 人
益富	益富のホタル①②③ (小学校出前講座)	5月 10日 ほか	飼育学習を通して生き物を大切にする心を育む講座を実施した。五ヶ丘(4回)・五ヶ丘東(1回)・古瀬間(1回)
	おおきなおへやで おもいっきりあそぼう！	5月 24日 ほか	子育てソポーターが中心となり、家庭ではできない遊びを広い空間で自由に楽しむ場として講座を実施した。
	ますとみ大人塾① 優駿ぶひとときをあなたに	9月 22日	ワイン&チーズをテーマに、余裕のできた時間を有意義で豊かに、趣味のあった仲間と共有した講座を実施した。
	その他	7 事業／総計	10 事業／参加 1,058 人

松平	こどもひろばぽけっと	5月 12日 ほか	未就園児親子が、季節の行事等の遊びを通して、松平高校生徒と授業の一環で交流する場を提供了。
	松平☆ サロンコンサート	5月 28日 ほか	楽器や生演奏やものづくりのプチ体験、カフェ等を通して、地域交流する事業を実施した。
	わくわくチャレンジ	8月 4日 12月 22日	自主グループ等が、学んだことを小学生に教えることを通して、世代交流を図る事業を実施した。
	その他	5 事業／総計	8 事業／参加 2,386 人
美里	きらめきコンサート	5月 13日 ほか	地域住民とともに企画し、自主グループや音楽家によるコンサートを開催した。
	未就学児のひろば	7月 13日 ほか	子育て支援ボランティアとの企画やイベントを開催し、子育ての不安解消と仲間づくりを支援した。
	シニアの生きがい	2月 9日 ほか	シニア世代が生きがいをもって過ごせるよう新たな特技を見つける事業を実施した。
	その他	10 事業／総計	13 事業／参加 1,386 人
竜神	竜神カフェ	4月 12日 ほか	地域講師や地域住民同士の交流の場としてロビーを活用し、ものづくりやイベントを実施した。
	寿大学	6月 20日 ほか	地域の高齢者が仲間と共に学び、生きがいづくりとなる講座を実施した。
	竜神サンデーサロン	6月 3日 ほか	運営委員が中心に企画運営し、様々な世代に向け文化教養に接する場や交流ができる講座を実施した。
	その他	3 事業／総計	6 事業／参加 2,929 人
若園	茶処 若園	5月 19日 ほか	地元茶屋と連携し、茶摘みや新茶試飲、お菓子作りを通して、地域資源を活かす講座を実施した。
	若園こどもまつり	7月 29日	遊び、ものづくり、映画上映など、住民による夏休み体験イベントを開催し、異世代交流を実施した。
	若園中学生文化講座	10月 27日	自主グループや地域住民が講師となり、中学生と絆と教養を深める文化体験講座を実施した。
	その他	10 事業／総計	13 事業／参加 2,635 人
若林	わかばやしカフェ	4月 13日 ほか	自主グループや地域団体と共にイベント等を企画し、地域住民の交流の場としてのカフェを開催した。
	夏休み わくわくチャレンジ	7月 22日 ほか	小学生を対象に自主グループやコミュニティ会議等各種団体と連携しものづくりや体験講座を実施した。
	技伝授 木工・日本酒・味噌講座	6月 5日 ほか	勤労者世代を中心とした夜間講座で、技や特産物を学び、地域の魅力を再発見する講座を実施した。
	その他	7 事業／総計	10 事業／参加 4,326 人
合計	290 事業／参加 50,533 人 ふれあいまつり 28 事業／参加 149,610 人		

#### (4) 利用実績

平成30年度より貸出区分時間（1H・3H）が混在し、統一的な統計データを得るためにカウント方法を（実件数・実人数）に変更します。

施設名	件数	人數	利用内容
逢妻交流館	会議室等	2,813	35,338 会議・研修・講座・調理実習など
	ロビー利用	—	29,807 個人利用
	図書室	38,850	8,481 図書の貸出し
旭交流館 ※全室1時間貸	会議室等	914	8,669 会議・研修・講座など
	ロビー利用	—	8,075 個人利用
	図書室	9,121	2,225 図書の貸出し
朝日丘交流館	会議室等	5,174	57,481 会議・研修・講座・調理実習など
	ロビー利用	—	52,751 個人利用
	図書室	60,236	13,260 図書の貸出し
足助交流館	会議室等	1,633	25,955 会議・研修・講座など
	ロビー利用	—	33,533 個人利用
	図書室	15,067	3,260 図書の貸出し
足助トレーニングセンター 他3施設	—	1,384	27,419 グラウンド・テニスコート・体育館利用等
井郷交流館 ※2室1時間貸	会議室等	3,142	34,099 会議・研修・講座など
	ロビー利用	—	149,589 個人利用
	図書室	125,795	25,857 図書の貸出し
猿投体育施設	—	1,924	41,690 体育館・武道場
石野交流館 ※2室1時間貸	会議室等	1,569	15,879 会議・研修・講座・調理実習など
	ロビー利用	—	26,388 個人利用
	図書室	15,172	3,319 図書の貸出し
石野運動広場	—	351	14,209 グラウンド利用
稻武交流館 ※全室1時間貸 ※日・月祝夜間閉館	会議室等	542	6,072 会議・研修・講座など
	ロビー利用	—	9,490 個人利用
	図書室	4,834	1,431 図書の貸出し
梅坪台交流館	会議室等	3,708	42,560 会議・研修・講座・調理実習など
	ロビー利用	—	43,410 個人利用
	図書室	36,966	9,684 図書の貸出し
小原交流館 ※2室1時間貸	会議室等	1,217	14,708 会議・研修・講座など
	ロビー利用	—	21,482 個人利用
	図書室	12,495	2,811 図書の貸出し
上郷交流館	会議室等	4,192	58,621 会議・研修・講座・調理実習など
	ロビー利用	—	181,061 個人利用
	図書室	139,984	29,142 図書の貸出し
上郷公園	—	855	15,670 グラウンド利用

猿投北交流館	会議室等	1,346	15,508	会議・研修・講座・調理実習など
※全室 1 時間貸	ロビー利用	—	31,150	個人利用
	図書室	17,130	3,778	図書の貸出し
猿投台交流館	会議室等	2,256	26,445	会議・研修・講座・調理実習など
※全室 1 時間貸	ロビー利用	—	31,651	個人利用
	図書室	34,954	8,320	図書の貸出し
下山交流館	会議室等	608	5,983	会議・研修・講座など
※全室 1 時間貸	ロビー利用	—	16,652	個人利用
	図書室	10,002	2,620	図書の貸出し
浄水交流館	会議室等	3,849	45,472	会議・研修・講座・調理実習など
※全室 1 時間貸	ロビー利用	—	45,605	個人利用
	図書室	76,726	15,901	図書の貸出し
末野原交流館	会議室等	3,177	42,627	会議・研修・講座・調理実習など
	ロビー利用	—	44,174	個人利用
	図書室	78,895	17,985	図書の貸出し
末野原運動広場		973	25,296	グラウンド利用
崇化館交流館	会議室等	6,277	65,589	会議・研修・講座・調理実習など
	ロビー利用	—	51,776	個人利用
	図書室	33,205	8,252	図書の貸出し
高橋交流館	会議室等	2,437	35,487	会議・研修・講座・調理実習など
	ロビー利用	—	32,816	個人利用
	図書室	40,914	8,878	図書の貸出し
高橋運動広場		650	5,037	テニスコート・ゲートボール場利用
藤岡交流館	会議室等	1,397	17,060	会議・研修・講座など
※全室 1 時間貸	ロビー利用	—	15,141	個人利用
	図書室	14,744	3,479	図書の貸出し
藤岡南交流館	会議室等	1,403	19,923	会議・研修・講座など
	ロビー利用	—	26,106	個人利用
	図書室	19,462	3,500	図書の貸出し
豊南交流館	会議室等	4,363	46,471	会議・研修・講座・調理実習など
	ロビー利用	—	73,985	個人利用
	図書室	94,997	21,936	図書の貸出し
保見交流館	会議室等	3,230	39,162	会議・研修・講座・調理実習など
	ロビー利用	—	38,301	個人利用
	図書室	99,711	21,763	図書の貸出し
保見運動広場		1,599	23,905	グラウンド・テニスコート利用

前林交流館	会議室等	2,743	31,481	会議・研修・講座・調理実習など
	ロビー利用	—	60,631	個人利用
	図書室	36,297	6,740	図書の貸出し
益富交流館	会議室等	2,716	32,805	会議・研修・講座・調理実習など
	ロビー利用	—	23,637	個人利用
	図書室	38,594	10,088	図書の貸出し
松平交流館	会議室等	2,371	26,224	会議・研修・講座・調理実習など
	ロビー利用	—	46,250	個人利用
	図書室	33,753	6,859	図書の貸出し
松平運動広場		478	14,732	グラウンド利用
美里交流館 ※1室1時間貸	会議室等	4,558	44,177	会議・研修・講座・調理実習など
	ロビー利用	—	45,508	個人利用
	図書室	36,910	8,023	図書の貸出し
竜神交流館	会議室等	3,457	45,667	会議・研修・講座・調理実習など
	ロビー利用	—	51,099	個人利用
	図書室	72,312	14,785	図書の貸出し
土橋公園		1,169	9,976	グラウンド・テニスコート利用
若園交流館	会議室等	2,381	29,720	会議・研修・講座・調理実習など
	ロビー利用	—	37,002	個人利用
	図書室	34,641	7,866	図書の貸出し
若林交流館	会議室等	3,521	49,324	会議・研修・講座・調理実習など
	ロビー利用	—	27,301	個人利用
	図書室	62,547	15,254	図書の貸出し

### 利用実績 合計

施設名	件数	人數	利用内容
交流館	会議室等	76,994	918,507
	ロビー利用	—	1,254,371
	図書室	1,294,314 冊	図書の貸出し
	小計	—	2,458,375
体育施設等		9,383	177,934
合計		86,377	2,636,309

## 10 とよたシニアアカデミー

シニア世代を対象に、地域で活躍するための学び、交流、実践、相談、情報提供など各種支援を実施し、地域との関わりを持ち、安心して健やかに自分らしく暮らせる多世代共生のまちの実現を目指した生涯学習と活躍の機会を提供しました。（とよた市民活動センターからの事業受託業務）。

### （1）事業

シニア世代が1年間の学習を通じ地域活動に必要な知識や技術などを身に付け、仲間づくりをしながら、いきいきと暮らすための学習機会としての「とよたシニアアカデミー一般講座（健康増進学科、文化振興学科、環境農学科）」、社会的課題や地域課題等をより専門的に学ぶことで市民活動につなげる「専門講座」2講座、生きがいづくりや地域活動を始めるきっかけとなる「はじめの一歩講座」8講座を実施しました。これまでの交流館運営等で蓄積してきた事業のノウハウを生かし講座を開催しました。

### （2）事業一覧

※事業区分は、豊田市から委託を受けて実施する事業となります。

また、事業内容の区分は「講座、セミナー、育成」、「体験活動等」となります。

#### 【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
【新規】 一般講座	健康増進学科	通年 30単位	延べ 3,704人	シニア世代が、1年間の集団学習や活動を通じ、仲間づくり、健康づくり、知識・技能の習得に努め、セカンドライフを“いきいき”と暮らすためのきっかけ作りの場と機会を提供しました。
	文化振興学科			
	環境農学科			
	共通講座	15単位		
【新規】 専門講座	子どもの育ち サポート編	10月8日～ 11月16日 (うち8回)	延べ 50人	子どもを取り巻く環境と現状・支援について学ぶとともに活動体験から自分にできることを考える機会を提供しました。
	地域を支える スポーツ指導者編	1月26日～ 3月9日 (うち7回)	延べ 27人	スポーツを取り巻く社会の現状と課題、指導者の役割、医学的知識等について学び、地域スポーツを推進していく意義を理解し、自分にできることを考える機会を提供しました。

【新規】 はじめの一歩講座	笑いヨガで元気にスタート	8月4日	24人	元気なシニアを目指し市民活動登録団体を講師に活動の話と笑いヨガを体験した。	受託
	ピカピカ！山歩きクリーン作戦	8月18日	10人	総合野外センターの職員を講師に自然保護と施設の紹介を聞きながら清掃登山を実施した。	
	手軽に始められる「消しゴムはんこ」	9月22日	25人	地域活動実践者を講師に消しゴムはんこを学び、消しゴムはんこを通した地域活動を聞いた。	
	元気に歌おう！シニアコーラス隊	10月27日 11月10,24日	延べ 90人	コーラスを学び、子育て支援センターあいあいのイベントに参加。子育て支援の一環となることを体験した。	
	学んで一緒に楽しむ！クリスマス会	12月8,22日	延べ 14人	高年大学卒業後、地域や学校でボランティア活動する講師からものづくり、読み聞かせを学び、子育て支援のイベントを実施した。	
	茶室「一步亭」で学ぶ初釜体験！	1月26日	13人	茶室「一步亭」で初釜体験を実施。豊田市のお茶の歴史や文化を学び、市の伝統文化継承の取り組みを知った。	
	楽しく始める！みんなでABC	2月9日	18人	ラグビーワールドカップに向け、外国人のおもてなしのひとつとして、あいさつの仕方など簡単な英会話を学んだ。	
	作って学んで紙工作！子ども広場	3月16,23日	延べ 13人	末野原交流館で高年大学卒業生を講師に子ども向けの紙工作を学び、「春休みこども広場 IN 末野原」のイベントを実施した。	
	【新規】ボランティア見学・体験	11月21,24日 12月9,15日	4人	とよた市民活動センターの登録団体の協力を得て様々な体験プログラムを市民に提供し、ボランティア活動への参加ときっかけづくりを行った。	

## 合計

事業総合計	4事業	3,992人	
-------	-----	--------	--

## 1.1 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、教育文化振興の寄与に努めました。テニスコートにおいては、広く市民に開放し、体力の維持・増進とコミュニケーションづくりに貢献できるよう、より質の高いサービスの提供を目指しました。また、安全・安心で効果的な施設運営を行うとともに施設の認知度を高め、利用の増加を図りました。

### (1) 施設運営

職員の創意と工夫により、快適な環境づくりに努め、研究・研修施設としての役割の充実と利用率の向上を図るとともに、利用者ニーズを的確に把握し、柔軟な対応により利用者満足度（C S）の向上に努めました。また、経費の削減に取り組む一方、安全管理に対しては職員一人ひとりが知恵を出し合い、信頼される施設運営を行いました。

### (2) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
会議室等	1,732	53,965	会議・研修会等
テニスコート等	764	3,837	テニス
計	2,496	57,802	